注３ **大学番号：２３９**

届出

［平成２８年度設置］

計画の区分： 学部の設置

注１

関西福祉科学大学　心理科学部　心理科学科

注２

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人玉手山学園
平成３０年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名　運営企画室

職名・氏名　　室長　永井（ナガイ）　洋一（ヨウイチ）

電話番号　072-978-0088

（夜間）　072-942-0153

ＦＡＸ　072-978-0377

ｅ－mail　ynagai@tamateyama.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には，表題には設置時の旧名称を記載し，その下欄に（　　）書きにて，現在の名称を記載してください。

例）　〇〇大学　△△学部　□□学科

（◇◇学部（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」

３　大学番号の欄については，平成３０年３月２６日付事務連絡「履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

心理科学部

＜心理科学科＞　　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５
３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２
４．ＡＣ対象学部等を含む大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・　１４
５．教員組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１６
６．留意事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３５
７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３６
８．別紙資料　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３９

1　調査対象大学等の概要等

（1）設　置　者

学校法人玉手山学園

（2）大　学　名

関西福祉科学大学

（3）大学の位置

〒582－0026
大阪府柏原市旭ヶ丘3丁目11番1号

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合，本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には，複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（4）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（エバタ　ゲンジ） 江端　源治 （平成15年4月1日）	（ フ リ ガ ナ ） 氏　　名 （現職就任年月）	
学　　長	（ハッタ　タケシ） 八田　武志 （平成26年4月1日）		
学 部 長	（ヤマダ　フミオ） 山田　冨美雄 （平成28年4月1日）		
学科長等		（ヤマダ　フミオ） 山田　冨美雄 （平成28年4月1日）	変更理由：学科運営を円滑に行うため、学部長が学科長を兼務する。 変更年月日：平成28年4月1日（28）

（注）・「変更状況」は，変更があった場合に記入し，併せて「備考」に変更の理由と変更年月日，報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）平成２９年度に報告済の内容　→（29）
平成３０年度に報告する内容　→（30）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば，「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば，そこに赤字で見え消し修正）するとともに，上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には，「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は，各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
・　様式は，平成２７年度開設の４年制の学科の場合（平成３０年度までの４年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が３年以下の場合には欄を削除し，５年以上の場合には，欄を設けてください。）

（５）－①　調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備　考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
心理科学部 心理科学科 学士（心理科学）	文学関係	年 4	人 110	年次 人 3年次 10	人 460	

（注）・　定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・　学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
・　「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		平成３１年度		平均入学定員超過率	備　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A　入学定員	人 110 （　0　） [　0　]	人	人 110 （　0　） [　0　]	人	人 110 （ 10 ） [　0　]	人	人 （　　） [　　]	人	0.82	
志願者数	209 （ 0 ） [0]	（ — ） [—]	159 （ 0 ） [0]	（ — ） [—]	183 （ 12 ） [0]	（　　） [　　]	（　　） [　　]	（　　） [　　]		
受験者数	208 （ 0 ） [0]	（ — ） [—]	154 （ 0 ） [0]	（ — ） [—]	177 （ 12 ） [0]	（　　） [　　]	（　　） [　　]	（　　） [　　]		
合格者数	197 （ 0 ） [0]	（ — ） [—]	148 （ 0 ） [0]	（ — ） [—]	169 （ 11 ） [0]	（　　） [　　]	（　　） [　　]	（　　） [　　]		
B　入学者数	104 （ 0 ） [0]	（ — ） [—]	85 （ 0 ） [0]	（ — ） [—]	82 （ 11 ） [0]	（　　） [　　]	（　　） [　　]	（　　） [　　]		
入学定員超過率 B／A	0.94		0.77		0.77					

（注）・　数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・　（　）内には，編入学の状況について**外数で**記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，((　))書きとするなどし，その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「－」を記入してください。
・　[　　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　転入学生は記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については，**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出**してください。なお，計算の際は小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学　年	平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		平成３１年度		備　　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	104 [－] （ － ）	－ [－] （ － ）	85 [－] （ － ）	0 [－] （ － ）	82 [－] （ － ）	0 [－] （ － ）	[　　] （　）	[　　] （　）	・平成29年度2年次生には、他学部からの転学部生1名を含む（29） ・平成30年度2年次生には、他学部からの転学部生1名を含む（30） ・平成30年度3年次生には、編入学生11名、他学部からの転学部生1名を含む（30）
２年次			100 [－] （ － ）	0 [－] （ － ）	85 [－] （ － ）	0 [－] （ － ）	[　　] （　）	[　　] （　）	
３年次					104 [－] （ － ）	0 [－] （ － ）	[　　] （　）	[　　] （　）	
４年次							[　　] （　）	[　　] （　）	
計	104 [　－　] （　－　）		185 [　－　] （　－　）		271 [　－　] （　－　）		[　　] （　）		

（注）・　数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・　[　　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際，備考欄に人数の内訳を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は，春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は，その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については，**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数，留学生数**を記入してください。
・（　）内には，留年者の状況について，内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	104 人	5 人	平成28年度	5 人	0 人	就学意欲の低下(3人)、学生個人の心身に関する事情(1人)、経済事情(1人)
平成29年度	185 人	8 人	平成28年度	7 人	0 人	就学意欲の低下(4人)、学力不足(1人)、他の教育機関への入学・転学(1人)、除籍(1人)
			平成29年度	1 人	0 人	就学意欲の低下(1人)
平成30年度	271 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人	-
			平成29年度	0 人	0 人	-
			平成30年度	0 人	0 人	-
平成31年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
合　計	560 人	13 人				

（注）・ 数字は，平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
・ 各年度の在学者数については，該当年度に在学した人数を記入してください。（途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。）
・ 内訳については，退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
・ 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・「主な退学理由」は，下の項目を参考に記入してください。その際，「就学意欲の低下（〇人）」というように，その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{5}{104} = \boxed{4.8}\ \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{8}{185} = \boxed{4.32}\ \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{271} = \boxed{0}\ \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\quad}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

２　授業科目の概要

＜心理科学部　心理科学科＞

（１）ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎分野	基礎教養	基礎ゼミナールⅠ	1前	2			1					兼6
		基礎ゼミナールⅡ	1後	2			1					兼6
		基礎ゼミナールⅢ	2前	2			5	1	1			
		基礎ゼミナールⅣ	2後	2			6	1				
	総合教養	総合教養Ⅰ-河内学-	1前		2		2					兼7
		総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-	1後		2		3		1			兼4
		総合教養Ⅲ-健康の世界-	1前		2							兼14
		総合教養Ⅳ-栄養-	1後		2							兼14
	言語	英語コミュニケーションⅠ	1前	2								兼3
		英語コミュニケーションⅡ	1後	2								兼3
		英語コミュニケーションⅢ	2前	2								兼3
		英語コミュニケーションⅣ	2後	2								兼3
		総合英語Ⅰ	1前		2							兼1
		総合英語Ⅱ	1後		2							兼1
		総合英語Ⅲ	2前		2							兼1
		総合英語Ⅳ	2後		2							兼1
		オーラルコミュニケーション	1前		2							兼1
		フランス語Ⅰ	1前		2							兼1
		フランス語Ⅱ	1後		2							兼1
		中国語Ⅰ	1前		2							兼1
		中国語Ⅱ	1後		2							兼1
	情報と伝達	情報処理学Ⅰ	1前	1								兼3
		情報処理学Ⅱ	1後	1								兼3
		コンピュータサイエンス	2前		2							兼1
	健康とスポーツ	保健体育	1前		2							兼1
		体育実技	1前・後		1							兼2
	自然と科学	地理学	1後		2							兼1
		化学入門	1前		1							兼1
		基礎数学	1前		1							兼1
		生物学入門	1前		1							兼1
		物理学入門	1後		1							兼1
		基礎科学概論	1前		2							兼2
		生命科学概論	1前		2							兼2
		統計学	1後		1							兼1
	人間と社会	哲学	1前		2							兼1
		人間学	1後		2							兼1
		倫理学	1後		2							兼1
		心理学	1前		2			1				
		法学	1前		2							兼1
		日本国憲法	1後		2							兼1
		人権教育	1前		2							兼1
		経済学	1前		2							兼1
		政治学	1前		2							兼1
		社会学	1後		2							兼1
		国際関係論	1後		2							兼1
		現代史	1後		2							兼1
		外国史	1前		2							兼1
		日本史	1後		2							兼1
		外国語で親しむ心理学	2前		2							兼1
		社会福祉概論	1前		2							兼1
		人間関係論	2前		2							兼1
		レクリエーション論	2前		2							兼1
		疲労とストレスの科学	4前		2							兼1
	キャリア教育	キャリアデザイン	2前	1								兼11
		心理の現場と症例理解	3後	1			1					
専門基礎科目		医学概論	2後		2		1					
		社会福祉学	3後	2								兼1
		精神医学概論	3前		2		1					
		対人関係論	2後		2							兼1

【平成３０年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎分野	基礎教養	基礎ゼミナールⅠ	1前	2				**2**				**兼21**
		基礎ゼミナールⅡ	1後	2				**2**				**兼21**
		基礎ゼミナールⅢ	2前	2			5	**1**	**1**			
		基礎ゼミナールⅣ	2後	2			6	1				
	総合教養	総合教養Ⅰ-河内学-	1前		2		2					兼7
		総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-	1後		2		3		1			兼4
		総合教養Ⅲ-健康の世界-	1前		2							**兼15**
		総合教養Ⅳ-栄養-	1後		2							兼14
	言語	英語コミュニケーションⅠ	1前	2								**兼9**
		英語コミュニケーションⅡ	1後	2								**兼9**
		英語コミュニケーションⅢ	2前	2								**兼8**
		英語コミュニケーションⅣ	2後	2								**兼8**
		総合英語Ⅰ	1前		2							兼1
		総合英語Ⅱ	1後		2							兼1
		総合英語Ⅲ	2前		2							兼1
		総合英語Ⅳ	2後		2							兼1
		オーラルコミュニケーション	1前		2							兼1
		フランス語Ⅰ	1前		2							兼1
		フランス語Ⅱ	1後		2							兼1
		中国語Ⅰ	1前		2							兼1
		中国語Ⅱ	1後		2							兼1
	情報と伝達	情報処理学Ⅰ	1前	1								兼3
		情報処理学Ⅱ	1後	1								兼3
		コンピュータサイエンス	2前		2							兼1
	健康とスポーツ	保健体育	1前		2							兼1
		体育実技	**1後**		1							兼2
	自然と科学	地理学	1後		2							兼1
		化学入門	1前		1							兼1
		基礎数学	1前		1							兼1
		生物学入門	1前		1							兼1
		物理学入門	1後		1							兼1
		基礎科学概論	1前		2							兼2
		生命科学概論	1前		2							兼2
		統計学	1後		1							兼1
	人間と社会	哲学	1前		2							兼1
		人間学	1後		2							兼1
		倫理学	1後		2							兼1
		心理学	1前		2			1				
		法学	1前		2							兼1
		日本国憲法	1後		2							兼1
		人権教育	1前		2							兼1
		経済学	1前		2							兼1
		政治学	1前		2							兼1
		社会学	1後		2							兼1
		国際関係論	1後		2							兼1
		現代史	1後		2							兼1
		外国史	1前		2							兼1
		日本史	1後		2							兼1
		外国語で親しむ心理学	2前		2				**1**			
		社会福祉概論	1前		2							兼1
		人間関係論	2前		2							兼1
		レクリエーション論	2前		2							兼1
		疲労とストレスの科学	4前		2							兼1
	キャリア教育	キャリアデザイン	2前	1								**兼8**
		心理の現場と症例理解	3後	1			1					
専門基礎科目		**人体の構造と機能及び疾病**	2後		2		1					
		福祉心理学	3後	2								兼1
		精神疾患とその治療	3前		2		1					
		対人関係論	2後		2							兼1

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門共通科目	障がい関連科目	肢体不自由者の心理、生理・病理	2後		2							兼1
		広汎性発達障害総論	3前		2							兼1
		特異的発達障害総論	3前		2							兼1
	精神保健福祉士科目	医学一般Ⅰ	1後		2		1					
		社会福祉原論Ⅰ	3前		2							兼1
		社会福祉原論Ⅱ	3後		2							兼1
		地域福祉論	2後		2							兼1
		コミュニティワーク	3前		2							兼1
		社会保障論Ⅰ	3前		2							兼1
		社会保障論Ⅱ	3後		2							兼1
		公的扶助論	3後		2							兼1
		社会福祉行財政論	3前		2							兼1
		医療ソーシャルワーク	2後		2							兼1
		権利擁護と成年後見制度	3後		2							兼1
		障害者福祉論Ⅰ	3前		2							兼1
		精神医学Ⅰ	2前		2		1					
		精神医学Ⅱ	2後		2		1					
		精神保健学Ⅰ	3前		2							兼1
		精神保健学Ⅱ	3後		2							兼1
		社会福祉援助技術総論Ⅰ	1前		2							兼1
		社会福祉援助技術総論Ⅱ	1後		2							兼1
		精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	2後		2							兼1
		精神科リハビリテーション学Ⅰ	2前		2							兼1
		精神科リハビリテーション学Ⅱ	2後		2							兼1
		精神保健福祉援助技術各論Ⅰ	2前		2							兼1
		精神保健福祉援助技術各論Ⅱ	2後		2							兼1
		精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	2前		2							兼1
		精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2後		2							兼1
		精神障害者の生活支援システム	2前		2							兼1
		精神保健福祉援助演習（基礎）	2前		2				1			
		精神保健福祉援助演習（専門）Ⅰ	2後		2				1			
		精神保健福祉援助演習（専門）Ⅱ	3後		2				1			
		精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	2前		2				1			
		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	2後		2				1			
		精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	3前		2				1			
		精神保健福祉援助実習指導Ⅳ	3後		1				1			
		精神保健福祉援助実習	3通		4				1			
専門科目	臨床心理コース推奨科目	医療心理学	4後		2				1			
		障害児（者）心理学	2前		2		1					
		心理療法論Ⅱ	4前		2		1					
		心理臨床とイメージ	3後		2		1					
		心理臨床と面接	3後		2		1					
	現代心理コース推奨科目	コミュニティ心理学	3前		2		1					
		産業・組織心理学	3後		2		1					
		消費者心理学	4前		2		1					
		神経心理学	3前		2							兼1
		生理心理学	2前		2							兼1
		調査方法論	3後		2		1					
		比較行動学	2後		2		1					
		マスメディア心理学	4後		2		1					
		カウンセリング論	2前		2				1			
		学習心理学	2前		2							兼1
		家族心理学	3後		2		1					
		学校心理学	2後		2			1				
		環境心理学	3前		2		1					
		教育心理学	3後		2		1					
		健康心理学	2前	2			1					
		健康とスポーツの心理学	3後		2		1					
		行動分析学	3前		2				1			
		高齢者心理学	4後		2							兼1
		児童心理学	2後		2			1				
		社会心理学	1後	2			1					
		人格（性格）心理学	1前	2			1					
		心身関係論	3後		2		1					
		心理アセスメント実習Ⅰ	3前	1			1		1			
		心理アセスメント実習Ⅱ	3後	1			1	1				
		心理学外書講読	3後		2							兼1
		心理学概論	1後	2			1					

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門共通科目	障がい関連科目	肢体不自由者の心理、生理・病理	2後		2							兼1
		広汎性発達障害総論	3前		2							兼1
		特異的発達障害総論	**3後**		2							兼1
	精神保健福祉士科目	医学一般Ⅰ	1後		2		1					
		社会福祉原論Ⅰ	3前		2							兼1
		社会福祉原論Ⅱ	3後		2							兼1
		地域福祉論	2後		2							兼1
		コミュニティワーク	3前		2							兼1
		社会保障論Ⅰ	3前		2							兼1
		社会保障論Ⅱ	3後		2							兼1
		公的扶助論	3後		2							兼1
		社会福祉行財政論	3前		2							兼1
		医療ソーシャルワーク	2後		2							兼1
		権利擁護と成年後見制度	3後		2							兼1
		障害者福祉論Ⅰ	3前		2							兼1
		精神医学Ⅰ	2前		2		1					
		精神医学Ⅱ	2後		2		1					
		精神保健学Ⅰ	3前		2							兼1
		精神保健学Ⅱ	3後		2							兼1
		社会福祉援助技術総論Ⅰ	1前		2							兼1
		社会福祉援助技術総論Ⅱ	1後		2							兼1
		精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	2後		2							兼1
		精神科リハビリテーション学Ⅰ	2前		2							兼1
		精神科リハビリテーション学Ⅱ	2後		2							兼1
		精神保健福祉援助技術各論Ⅰ	2前		2							兼1
		精神保健福祉援助技術各論Ⅱ	2後		2			**1**				
		精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	2前		2							兼1
		精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2後		2							兼1
		精神障害者の生活支援システム	2前		2							兼1
		精神保健福祉援助演習（基礎）	2前		2			**1**				
		精神保健福祉援助演習（専門）Ⅰ	2後		2			**1**				
		精神保健福祉援助演習（専門）Ⅱ	3後		2			**1**				
		精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	2前		2			**1**				
		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	2後		2			**1**				
		精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	3前		2			**1**				
		精神保健福祉援助実習指導Ⅳ	3後		1			**1**				
		精神保健福祉援助実習	3通		4			**1**				
専門科目	臨床心理コース推奨科目	医療心理学	4後		2				1			
		障害者・障害児心理学	2前		2		1					
		心理療法論Ⅱ	4前		2		1					
		心理臨床とイメージ	3後		2		1					
		心理臨床と面接	3後		2		1					
	現代心理コース推奨科目	コミュニティ心理学	3前		2		1					
		産業・組織心理学	3後		2		1					
		消費者心理学	4前		2		1					
		神経心理学	3前		2							兼1
		神経・生理心理学	2前		2							兼1
		調査方法論	3後		2		1					
		比較行動学	2後		2		1					
		マスメディア心理学	4後		2		1					
		心理学的支援法	2前		2				1			
		学習・言語心理学	2前		2							兼1
		家族心理学	3後		2		1					
		学校心理学	2後		2			**1**				
		環境心理学	**3後**		2		1					
		教育・学校心理学	3後		2		1					
		健康・医療心理学	2前	2			1					
		健康とスポーツの心理学	3後		2		1					
		行動分析学	3前		2				1			
		高齢者心理学	4後		2							兼1
		児童心理学	2後		2			**1**				
		社会・集団・家族心理学	1後	2			1					
		感情・人格心理学	1前	2			1					
		心身関係論	3後		2		1					
		心理的アセスメントⅠ	3前	1				**1**	1			
		心理的アセスメントⅡ	3後	1			**2**					
		心理学外書講読	3後		2			**1**				
		心理学概論	**1前**	2			1					

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
	コース共通科目	心理学基礎実験実習Ⅰ	2前	1				1				兼2
		心理学基礎実験実習Ⅱ	2後	1				1				兼2
		心理学研究法Ⅰ	1前	2			1					
		心理学研究法Ⅱ	2後		2		1					
		心理学史	4後		2		1					
		心理学実践領域実習Ⅰ	2後	1			1		1			
		心理学実践領域実習Ⅱ	3前	1			1	1				
		心理統計法Ⅰ	1後	2			1					
		心理統計法Ⅱ	2前	2				1				
		心理療法論Ⅰ	3後	2			1					
		ストレスマネジメント論	4前		2		1					
		精神分析学	3前		2		1					
		青年心理学	3前		2		1					
		中高年の臨床心理	4前		2		1					
		乳幼児心理学	2前		2		1					
		認知心理学	1後		2			1				
		発達心理学	1前	2			1					
		発達臨床心理学	2前		2		1					
		犯罪心理学	4前		2		1					
		ポジティブ心理学	3前	2			1					
		臨床心理学	1前	2			1					
		研究演習Ⅰ	3前	2			10	2	2			
		研究演習Ⅱ	3後	2			10	2	2			
		研究演習Ⅲ	4前	2			10	2	2			
		研究演習Ⅳ	4後	2			10	2	2			

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
	コース共通科目	**心理学実験Ⅰ**	2前	1			**1**	1				兼2
		心理学実験Ⅱ	2後	1			**1**	1				兼2
		心理学研究法Ⅰ	**1後**	2			1					
		心理学研究法Ⅱ	2後		2		1					
		心理学史	4後		2		1					
		心理演習Ⅰ	2後	1			**5**	**2**	**2**			
		心理演習Ⅱ	3前	1			1		**1**			
		心理学統計法Ⅰ	**1前**	2			1					
		心理学統計法Ⅱ	2前	2				1				
		心理療法論Ⅰ	3後	2			1					
		ストレスマネジメント論	4前		2		1					
		精神分析学	3前		2		1					
		青年心理学	3前		2		1					
		中高年の臨床心理	4前		2		1					
		乳幼児心理学	2前		2		1					
		知覚・認知心理学	1後		2			1				
		発達心理学	**1後**	2			1					
		発達臨床心理学	2前		2		1					
		司法・犯罪心理学	4前		2		1					
		ポジティブ心理学	3前	2			1					
		臨床心理学概論	1前	2			1					
		研究演習Ⅰ	3前	2			10	**2**	**1**			
		研究演習Ⅱ	3後	2			10	**2**	**1**			
		研究演習Ⅲ	4前	2			10	**2**	**1**			
		研究演習Ⅳ	4後	2			10	**2**	**1**			
		公認心理師の職責	**1後**		**2**		**1**					
		関係行政論	**3前**		**2**							
		心理実習	**3通**		**2**		**5**	**2**	**2**			

【平成２８年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
基礎分野	基礎教養	基礎ゼミナールⅠ	1前	2			1		**1**			**兼21**
		基礎ゼミナールⅡ	1後	2			1		**1**			**兼21**
		基礎ゼミナールⅢ	2前	2			5		**2**			
		基礎ゼミナールⅣ	2後	2			6	1				
	総合教養	総合教養Ⅰ-河内学-	1前		2		2					兼7
		総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-	1後		2		3		1			兼4
		総合教養Ⅲ-健康の世界-	1前		2							**兼15**
		総合教養Ⅳ-栄養-	1後		2							兼14
	言語	英語コミュニケーションⅠ	1前	2								**兼9**
		英語コミュニケーションⅡ	1後	2								**兼9**
		英語コミュニケーションⅢ	2前	2								兼3
		英語コミュニケーションⅣ	2後	2								兼3
		総合英語Ⅰ	1前		2							兼1
		総合英語Ⅱ	1後		2							兼1
		総合英語Ⅲ	2前		2							兼1
		総合英語Ⅳ	2後		2							兼1
		オーラルコミュニケーション	1前		2							兼1
		フランス語Ⅰ	1前		2							兼1
		フランス語Ⅱ	1後		2							兼1
		中国語Ⅰ	1前		2							兼1
		中国語Ⅱ	1後		2							兼1
	情報と伝達	情報処理学Ⅰ	1前	1								兼3
		情報処理学Ⅱ	1後	1								兼3
		コンピュータサイエンス	2前		2							兼1
	健康とスポーツ	保健体育	1前		2							兼1
		体育実技	**1後**		1							兼2
	自然と科学	地理学	1後		2							兼1
		化学入門	1前		1							兼1
		基礎数学	1前		1							兼1
		生物学入門	1前		1							兼1
		物理学入門	1後		1							兼1
		基礎科学概論	1前		2							兼2
		生命科学概論	1前		2							兼2
		統計学	1後		1							兼1

【平成２９年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
基礎分野	基礎教養	基礎ゼミナールⅠ	1前	2					**1**			**兼21**
		基礎ゼミナールⅡ	1後	2					**1**			**兼21**
		基礎ゼミナールⅢ	2前	2			5		**2**			
		基礎ゼミナールⅣ	2後	2			6	1				
	総合教養	総合教養Ⅰ-河内学-	1前		2		2					兼7
		総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-	1後		2		3		1			兼4
		総合教養Ⅲ-健康の世界-	1前		2							**兼15**
		総合教養Ⅳ-栄養-	1後		2							兼14
	言語	英語コミュニケーションⅠ	1前	2								**兼9**
		英語コミュニケーションⅡ	1後	2								**兼9**
		英語コミュニケーションⅢ	2前	2								**兼9**
		英語コミュニケーションⅣ	2後	2								**兼9**
		総合英語Ⅰ	1前		2							兼1
		総合英語Ⅱ	1後		2							兼1
		総合英語Ⅲ	2前		2							兼1
		総合英語Ⅳ	2後		2							兼1
		オーラルコミュニケーション	1前		2							兼1
		フランス語Ⅰ	1前		2							兼1
		フランス語Ⅱ	1後		2							兼1
		中国語Ⅰ	1前		2							兼1
		中国語Ⅱ	1後		2							兼1
	情報と伝達	情報処理学Ⅰ	1前	1								兼3
		情報処理学Ⅱ	1後	1								兼3
		コンピュータサイエンス	2前		2							兼1
	健康とスポーツ	保健体育	1前		2							兼1
		体育実技	**1後**		1							兼2
	自然と科学	地理学	1後		2							兼1
		化学入門	1前		1							兼1
		基礎数学	1前		1							兼1
		生物学入門	1前		1							兼1
		物理学入門	1後		1							兼1
		基礎科学概論	1前		2							兼2
		生命科学概論	1前		2							兼2
		統計学	1後		1							兼1

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
人間と社会		哲学	1前		2							兼1
		人間学	1後		2							兼1
		倫理学	1後		2							兼1
		心理学	1前		2			1				
		法学	1前		2							兼1
		日本国憲法	1後		2							兼1
		人権教育	1前		2							兼1
		経済学	1前		2							兼1
		政治学	1前		2							兼1
		社会学	1後		2							兼1
		国際関係論	1後		2							兼1
		現代史	1後		2							兼1
		外国史	1前		2							兼1
		日本史	1後		2							兼1
		外国語で親しむ心理学	2前		2				1			
		社会福祉概論	1前		2							兼1
		人間関係論	2前		2							兼1
		レクリエーション論	2前		2							兼1
		疲労とストレスの科学	4前		2							兼1
	キャリア教育	キャリアデザイン	2前	1								兼11
		心理の現場と症例理解	3後	1			1					
専門基礎科目		医学概論	2後		2		1					
		社会福祉学	3後	2								兼1
		精神医学概論	3前		2		1					
		対人関係論	2後		2							兼1
	障がい関連科目	肢体不自由者の心理、生理・病理	2後		2							兼1
		広汎性発達障害総論	3前		2							兼1
		特異的発達障害総論	3前		2							兼1
専門共通科目	精神保健福祉士科目	医学一般Ⅰ	1後		2		1					
		社会福祉原論Ⅰ	3前		2							兼1
		社会福祉原論Ⅱ	3後		2							兼1
		地域福祉論	2後		2							兼1
		コミュニティワーク	3前		2							兼1
		社会保障論Ⅰ	3前		2							兼1
		社会保障論Ⅱ	3後		2							兼1
		公的扶助論	3後		2							兼1
		社会福祉行財政論	3前		2							兼1
		医療ソーシャルワーク	2後		2							兼1
		権利擁護と成年後見制度	3後		2							兼1
		障害者福祉論Ⅰ	3前		2							兼1
		精神医学Ⅰ	2前		2		1					
		精神医学Ⅱ	2後		2		1					
		精神保健学Ⅰ	3前		2							兼1
		精神保健学Ⅱ	3後		2							兼1
		社会福祉援助技術総論Ⅰ	1前		2							兼1
		社会福祉援助技術総論Ⅱ	1後		2							兼1
		精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	2後		2							兼1
		精神科リハビリテーション学Ⅰ	2前		2							兼1
		精神科リハビリテーション学Ⅱ	2後		2							兼1
		精神保健福祉援助技術各論Ⅰ	2前		2							兼1
		精神保健福祉援助技術各論Ⅱ	2後		2							兼1
		精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	2前		2							兼1
		精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2後		2							兼1
		精神障害者の生活支援システム	2前		2							兼1
		精神保健福祉援助演習（基礎）	2前		2				1			
		精神保健福祉援助演習（専門）Ⅰ	2後		2				1			
		精神保健福祉援助演習（専門）Ⅱ	3後		2				1			
		精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	2前		2				1			
		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	2後		2				1			
		精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	3前		2				1			
		精神保健福祉援助実習指導Ⅳ	3後		1				1			
		精神保健福祉援助実習	3通		4				1			
専門共通科目	臨床心理コース推奨科目	医療心理学	4後		2				1			
		障害児（者）心理学	2前		2		1					
		心理療法論Ⅱ	4前		2		1					
		心理臨床とイメージ	3後		2		1					
		心理臨床と面接	3後		2		1					

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
人間と社会		哲学	1前		2							兼1
		人間学	1後		2							兼1
		倫理学	1後		2							兼1
		心理学	1前		2			1				
		法学	1前		2							兼1
		日本国憲法	1後		2							兼1
		人権教育	1前		2							兼1
		経済学	1前		2							兼1
		政治学	1前		2							兼1
		社会学	1後		2							兼1
		国際関係論	1後		2							兼1
		現代史	1後		2							兼1
		外国史	1前		2							兼1
		日本史	1後		2							兼1
		外国語で親しむ心理学	2前		2				1			
		社会福祉概論	1前		2							兼1
		人間関係論	2前		2							兼1
		レクリエーション論	2前		2							兼1
		疲労とストレスの科学	4前		2							兼1
	キャリア教育	キャリアデザイン	2前	1								兼10
		心理の現場と症例理解	3後	1			1					
専門基礎科目		医学概論	2後		2		1					
		社会福祉学	3後	2								兼1
		精神医学概論	3前		2		1					
		対人関係論	2後		2							兼1
	障がい関連科目	肢体不自由者の心理、生理・病理	2後		2							兼1
		広汎性発達障害総論	3前		2							兼1
		特異的発達障害総論	3前		2							兼1
専門共通科目	精神保健福祉士科目	医学一般Ⅰ	1後		2		1					
		社会福祉原論Ⅰ	3前		2							兼1
		社会福祉原論Ⅱ	3後		2							兼1
		地域福祉論	2後		2							兼1
		コミュニティワーク	3前		2							兼1
		社会保障論Ⅰ	3前		2							兼1
		社会保障論Ⅱ	3後		2							兼1
		公的扶助論	3後		2							兼1
		社会福祉行財政論	3前		2							兼1
		医療ソーシャルワーク	2後		2							兼1
		権利擁護と成年後見制度	3後		2							兼1
		障害者福祉論Ⅰ	3前		2							兼1
		精神医学Ⅰ	2前		2		1					
		精神医学Ⅱ	2後		2		1					
		精神保健学Ⅰ	3前		2							兼1
		精神保健学Ⅱ	3後		2							兼1
		社会福祉援助技術総論Ⅰ	1前		2							兼1
		社会福祉援助技術総論Ⅱ	1後		2							兼1
		精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	2後		2							兼1
		精神科リハビリテーション学Ⅰ	2前		2							兼1
		精神科リハビリテーション学Ⅱ	2後		2							兼1
		精神保健福祉援助技術各論Ⅰ	2前		2							兼1
		精神保健福祉援助技術各論Ⅱ	2後		2			1				
		精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	2前		2							兼1
		精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2後		2							兼1
		精神障害者の生活支援システム	2前		2							兼1
		精神保健福祉援助演習（基礎）	2前		2			1				
		精神保健福祉援助演習（専門）Ⅰ	2後		2			1				
		精神保健福祉援助演習（専門）Ⅱ	3後		2			1				
		精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	2前		2			1				
		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	2後		2			1				
		精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	3前		2			1				
		精神保健福祉援助実習指導Ⅳ	3後		1			1				
		精神保健福祉援助実習	3通		4			1				
専門共通科目	臨床心理コース推奨科目	医療心理学	4後		2				1			
		障害児（者）心理学	2前		2		1					
		心理療法論Ⅱ	4前		2		1					
		心理臨床とイメージ	3後		2		1					
		心理臨床と面接	3後		2		1					

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	現代心理コース推奨科目	コミュニティ心理学	3前		2		1					
		産業・組織心理学	3後		2		1					
		消費者心理学	4前		2		1					
		神経心理学	3前		2							兼1
		生理心理学	2前		2							兼1
		調査方法論	3後		2		1					
		比較行動学	2後		2		1					
		マスメディア心理学	4後		2		1					
	コース共通科目	カウンセリング論	2前		2				1			
		学習心理学	2前		2							兼1
		家族心理学	3後		2		1					
		学校心理学	2後		2				1			
		環境心理学	3前		2		1					
		教育心理学	3後		2		1					
		健康心理学	2前	2			1					
		健康とスポーツの心理学	3後		2		1					
		行動分析学	3前		2				1			
		高齢者心理学	4後		2							兼1
		児童心理学	2後		2				1			
		社会心理学	1後	2			1					
		人格（性格）心理学	1前	2			1					
		心身関係論	3後		2		1					
		心理アセスメント実習Ⅰ	3前	1			1		1			
		心理アセスメント実習Ⅱ	3後	1			1		1			
		心理学外書講読	3後		2			1				
		心理学概論	1後	2			1					
		心理学基礎実験実習Ⅰ	2前	1				1				兼2
		心理学基礎実験実習Ⅱ	2後	1				1				兼2
		心理学研究法Ⅰ	1前	2			1					
		心理学研究法Ⅱ	2後		2		1					
		心理学史	4後		2		1					
		心理学実践領域実習Ⅰ	2後	1			1		1			
		心理学実践領域実習Ⅱ	3前	1			1		1			
		心理統計法Ⅰ	1後	2			1					
		心理統計法Ⅱ	2前	2				1				
		心理療法論Ⅰ	3後	2			1					
		ストレスマネジメント論	4前		2		1					
		精神分析学	3前		2		1					
		青年心理学	3前		2		1					
		中高年の臨床心理	4前		2		1					
		乳幼児心理学	2前		2		1					
		認知心理学	1後		2			1				
		発達心理学	1前	2			1					
		発達臨床心理学	2前		2		1					
		犯罪心理学	4前		2		1					
		ポジティブ心理学	3前	2			1					
		臨床心理学	1前	2			1					
		研究演習Ⅰ	3前	2			10	1	3			
		研究演習Ⅱ	3後	2			10	1	3			
		研究演習Ⅲ	4前	2			10	1	3			
		研究演習Ⅳ	4後	2			10	1	3			

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	現代心理コース推奨科目	コミュニティ心理学	3前		2		1					
		産業・組織心理学	3後		2		1					
		消費者心理学	4前		2		1					
		神経心理学	3前		2							兼1
		生理心理学	2前		2							兼1
		調査方法論	3後		2		1					
		比較行動学	2後		2		1					
		マスメディア心理学	4後		2		1					
	コース共通科目	カウンセリング論	2前		2				1			
		学習心理学	2前		2							兼1
		家族心理学	3後		2		1					
		学校心理学	2後		2				1			
		環境心理学	3前		2		1					
		教育心理学	3後		2		1					
		健康心理学	2前	2			1					
		健康とスポーツの心理学	3後		2		1					
		行動分析学	3前		2				1			
		高齢者心理学	4後		2							兼1
		児童心理学	2後		2				1			
		社会心理学	1後	2			1					
		人格（性格）心理学	1前	2			1					
		心身関係論	3後		2		1					
		心理アセスメント実習Ⅰ	3前	1			1		1			
		心理アセスメント実習Ⅱ	3後	1			1		1			
		心理学外書講読	3後		2			1				
		心理学概論	1前	2			1					
		心理学基礎実験実習Ⅰ	2前	1			1	1				兼2
		心理学基礎実験実習Ⅱ	2後	1			1	1				兼2
		心理学研究法Ⅰ	1後	2			1					
		心理学研究法Ⅱ	2後		2		1					
		心理学史	4後		2		1					
		心理学実践領域実習Ⅰ	2後	1			1		1			
		心理学実践領域実習Ⅱ	3前	1			1		1			
		心理統計法Ⅰ	1前	2			1					
		心理統計法Ⅱ	2前	2				1				
		心理療法論Ⅰ	3後	2			1					
		ストレスマネジメント論	4前		2		1					
		精神分析学	3前		2		1					
		青年心理学	3前		2		1					
		中高年の臨床心理	4前		2		1					
		乳幼児心理学	2前		2		1					
		認知心理学	1後		2			1				
		発達心理学	1後	2			1					
		発達臨床心理学	2前		2		1					
		犯罪心理学	4前		2		1					
		ポジティブ心理学	3前	2			1					
		臨床心理学	1前	2			1					
		研究演習Ⅰ	3前	2			10	2	2			
		研究演習Ⅱ	3後	2			10	2	2			
		研究演習Ⅲ	4前	2			10	2	2			
		研究演習Ⅳ	4後	2			10	2	2			

（１）ー②授業科目表に関する変更内容

【平成２８年度】

・全学共通で授業を運営するため、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」について担当教員を追加（講師0→1、兼6→21）
・専任教員退職の理由により、「基礎ゼミナールⅢ」について担当教員を変更（准教授1→0、講師1→2）
・教育内容の充実を図るため、「総合教養Ⅲ-健康の世界-」について担当教員を追加（兼14→15）
・全学共通で授業を運営するため、「英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ」について担当教員を追加（兼3→9）
・時間割編成上の都合により、「体育実技」について１前・後期から後期のみ開講へ変更
・教育指導体制の充実及び見直しのため「外国語で親しむ心理学」について兼任教員を専任として新規採用（兼1→0、講師0→1）
・専任教員退職の理由により、「学校心理学」「児童心理学」「心理アセスメント実習Ⅱ」「心理学実践領域実習Ⅱ」について担当教員を変更（准教授1→0、講師0→1）
・教育指導体制の充実及び見直しのため、「心理学外書講読」について兼任教員を専任として新規採用（兼1→0、准教授0→1）
・専任教員退職の理由により、「研究演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」について担当教員を変更（准教授2→1、講師2→3）

【平成２９年度】

・授業運営体制の見直しに伴い「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」について担当教員を減員。現員で対応可能なため後任補充なし（教授1→0）
・全学共通で授業を運営するため、「英語コミュニケーションⅢ、Ⅳ」について担当教員を追加（兼3→9）
・「キャリアデザイン」について、担当教員の就任辞退に伴い減員。現員で対応可能なため後任補充なし（兼11→10）
・「精神保健福祉援助技術各論Ⅱ」について、就任辞退に伴い担当者を変更（兼1→0、准教授0→1）
・「精神保健福祉援助演習（基礎）」「精神保健福祉援助演習（専門）Ⅰ、Ⅱ」「精神保健福祉援助実習指導Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」「精神保健福祉援助実習」について、担当教員の昇任に伴う変更（准教授0→1、講師1→0）
・「心理学概論」について、学修効果を高めるため履修順序を見直し、開講時期を１後から１前へ変更
・教育指導体制の充実のため、「心理学基礎実験実習Ⅰ、Ⅱ」について担当教員を追加（教授0→1）
・「心理学研究法Ⅰ」について、学修効果を高めるため履修順序を見直し、開講時期を１前から１後へ変更
・「心理統計法Ⅰ」について、学修効果を高めるため履修順序を見直し、開講時期を１後から１前へ変更
・「発達心理学」について、学修効果を高めるため履修順序を見直し、開講時期を１前から１後へ変更
・「研究演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」について、担当教員の昇任に伴う変更（准教授1→2、講師3→2）

【平成３０年度】

・「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」について、全学共通で授業を運営するため担当教員を追加、及び担当教員の昇任に伴う変更（講師1→0、准教授0→2）
・「基礎ゼミナールⅢ」について、担当教員の昇任に伴う変更（講師2→1、准教授0→1）
・「英語コミュニケーションⅢ、Ⅳ」について、全学共通で授業を運営するため、担当教員を減員。現員で対応可能なため後任補充なし（兼9→8）
・「キャリアデザイン」について、全学共通で授業を運営するため、担当教員を減員。現員で対応可能なため後任補充なし（兼10→8）
・「医学概論」について、公認心理師受験資格対応のため「人体の構造と機能及び疾病」へ名称変更
・「社会福祉学」について、公認心理師受験資格対応のため「福祉心理学」へ名称変更
・「精神医学概論」について、公認心理師受験資格対応のため「精神疾患とその治療」へ名称変更
・「特異的発達障害総論」について、学修効果を高めるため履修順序を見直し、開講時期を3前から3後へ変更
・「障害児(者)心理学」について、公認心理師受験資格対応のため「障害者・障害児心理学」へ名称変更
・「生理心理学」について、公認心理師受験資格対応のため「神経・生理心理学」へ名称変更
・「カウンセリング論」について、公認心理師受験資格対応のため「心理学的支援法」へ名称変更
・「学習心理学」について、公認心理師受験資格対応のため「学習・言語心理学」へ名称変更
・「学校心理学」「児童心理学」について、担当教員の昇任に伴う変更（講師1→0、准教授0→1）
・「環境心理学」について、学修効果を高めるため履修順序を見直し、開講時期を3前から3後へ変更
・「教育心理学」について、公認心理師受験資格対応のため「教育・学校心理学」へ名称変更
・「健康心理学」について、公認心理師受験資格対応のため「健康・医療心理学」へ名称変更
・「社会心理学」について、公認心理師受験資格対応のため「社会・集団・家族心理学」へ名称変更
・「人格(性格)心理学」について、公認心理師受験資格対応のため「感情・人格心理学」へ名称変更
・「心理アセスメント実習Ⅰ」について、公認心理師受験資格対応のため「心理的アセスメントⅠ」へ名称変更、及び教育指導上の教員配置見直しに伴う変更（教授1→0、准教授0→1）
・「心理アセスメント実習Ⅱ」について、公認心理師受験資格対応のため「心理的アセスメントⅡ」へ名称変更、及び教育指導上の教員配置見直しに伴う変更（教授1→2、講師1→0）
・「心理学基礎実験実習Ⅰ、Ⅱ」について、公認心理師受験資格対応のため「心理学実験Ⅰ、Ⅱ」へ名称変更
・「心理学実践領域実習Ⅰ」について、公認心理師受験資格対応のため「心理演習Ⅰ」へ名称変更、及び公認心理師演習実習担当教員要件に基づく変更（教授1→5、准教授0→2、講師1→2）
・「心理学実践領域実習Ⅱ」について、公認心理師受験資格対応のため「心理演習Ⅱ」へ名称変更
・「心理統計法Ⅰ、Ⅱ」について、公認心理師受験資格対応のため「心理学統計法Ⅰ、Ⅱ」へ名称変更
・「認知心理学」について、公認心理師受験資格対応のため「知覚・認知心理学」へ名称変更
・「犯罪心理学」について、公認心理師受験資格対応のため「司法・犯罪心理学」へ名称変更
・「臨床心理学」について、公認心理師受験資格対応のため「臨床心理学概論」へ名称変更
・「研究演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」について、担当教員の昇任及び教育指導上の教員配置見直しに伴う変更。現員で対応可能なため後任補充なし（講師2→1）
・「公認心理師の職責」「心理実習」について、公認心理師受験資格対応のため新規開設
・「関係行政論」について、公認心理師受験資格対応のため新規開設。担当者未定のため、開講までに配置予定

（注）・　変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２）授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修	選択	自由	計	
34 科目	118 科目	科目	152 科目	34 科目 [0]	121 科目 [3]	科目 [ ]	155 科目 [3]	

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに，［　］内に，設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						【該当なし】
3						

（注）・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2						【該当なし】
3						

（注）・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

【該当なし】

（注）・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{0}{152} = 0\%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区分	内容				備考
(1) 校地等 区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	【共用する学校】 関西女子短期大学 （収容定員：700人/面積基準：7,000㎡） 関西福祉科学大学高等学校（収容定員：1,410人/面積基準：15,480㎡） 関西女子短期大学附属幼稚園 （収容定員：495人/面積基準：3,160㎡） 学園総合体育館(別地) 所要時間：徒歩5分 距離：400 m ・平成28年3月校地・校舎等の変更届出済み（28）
校舎敷地	0㎡	44,930㎡	2,422㎡ ~~0㎡~~	47,352㎡ ~~44,930㎡~~	
運動場用地	0㎡	5,976㎡	8,080㎡	14,056㎡	
小計	0㎡	50,906㎡	10,502㎡ ~~8,080㎡~~	61,408㎡ ~~58,986㎡~~	
その他	2,160㎡	33,961㎡	0㎡ ~~2,422㎡~~	36,121㎡ ~~38,543㎡~~	
合計	2,160㎡	84,867㎡	10,502㎡	97,529㎡	
(2) 校舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	【共用する学校】 関西女子短期大学 ・平成30年3月校地・校舎等の変更届出済み（30） ・平成28年3月校地・校舎等の変更届出済み（28）
	27,636㎡ ~~27,570㎡~~ （26,990㎡） ~~（27,252㎡）~~	5,643㎡ （5,643㎡）	8,067㎡ ~~（8,385㎡）~~	41,346㎡ ~~41,280㎡~~ （41,346㎡） ~~（41,280㎡）~~	

(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	備考
	34室 ~~32室~~ ~~33室~~	30室	46室 ~~41室~~ ~~39室~~	3室 3人 ~~4人~~ （補助職員 ~~7人~~）	0室 （補助職員 0人）	大学全体 ・講義室・実験実習室：講義室を実験実験室に改修。短期大学使用教室を大学実験実習室に改修（29） ・補助職員：平成30年5月1日の雇用実績に基づき変更（30） ・補助職員：平成28年5月1日の雇用実績に基づき変更（28）

(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称	室数	備考
	心理科学部　心理科学科	16 ~~13~~ ~~14~~ 室	講師は2名で1室 専任教員の昇任に伴い改修（30）

(5) 図書・設備 新設学部等の名称	図書〔うち外国書〕冊	学術雑誌〔うち外国書〕種	電子ジャーナル〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	備考
心理科学部 心理科学科	20,608〔2,036〕 ~~20,377〔2,035〕~~ ~~20,226〔2,646〕~~ ~~19,244〔2,588〕~~ (20,508〔2,036〕) ~~(20,227〔2,035〕)~~ ~~(19,986〔2,646〕)~~ ~~(18,884〔2,588〕)~~	20〔7〕 （20〔7〕）	5〔0〕 （5〔0〕）	994 ~~1,133~~ ~~1,117~~ (989) ~~(1,121)~~ ~~(1,093)~~ ~~(1,057)~~	900 ~~887~~ ~~869~~ （900） ~~(887)~~ ~~(869)~~	0 （0）	学部関連図書等は大学図書館所蔵のみ。 大学・短大全体の共用分（心理科学部関連図書を含む） 図書約128,000冊 ~~約122,700冊~~ ~~約129,000冊~~ 〔約6,300冊〕 ~~〔約7,000冊〕~~ ~~〔約9,500冊〕~~ 視聴覚資料4,300点 ~~5,400点~~ ~~5,800点~~ 学術雑誌約1,200種 ・利用実績のない古い視聴覚資料（VHS）及び電子図書（洋書）を廃棄する一方、必要な図書等は計画通り購入しており、修学に支障は生じない（30） ・利用実績のない古い洋書及び視聴覚資料（VHS)を廃棄する一方、必要な図書等は計画通り購入しており、修学に支障は生じない（29） ・新設学部に重点を置き、関連図書を購入したため増加（28） ・機械・器具：新設学部に重点をおき、既設・新設実験室等に機械・器具を購入したため増加（29）（30）
計	20,608〔2,036〕 ~~20,377〔2,035〕~~ ~~20,226〔2,646〕~~ ~~19,244〔2,588〕~~ (20,508〔2,036〕) ~~(20,227〔2,035〕)~~ ~~(19,986〔2,646〕)~~ ~~(18,884〔2,588〕)~~	20〔7〕 （20〔7〕）	5〔0〕 （5〔0〕）	994 ~~1,133~~ ~~1,117~~ (989) ~~(1,121)~~ ~~(1,093)~~ ~~(1,057)~~	900 ~~887~~ ~~869~~ （900） ~~(887)~~ ~~(869)~~	0 （0）	

(6) 図書館	面積	閲覧座席数	29	備考
	1,173㎡ ~~1,246㎡~~	305席	102,000冊 ~~111,000冊~~	大学全体（関西女子短期大学での共用分を含む） ＜短大＞ 面積：442㎡ 閲覧座席数：80席 収容可能冊数：53,000冊 ・修学に支障のない範囲で、第2書庫を実習室に転用したことによる（29）

<table>
<tr><td rowspan="2">(7) 体　育　館</td><td colspan="2">面　　積</td><td colspan="5">体育館以外のスポーツ施設の概要</td><td rowspan="2">大学全体
（関西女子短期大学での共用分含む）</td></tr>
<tr><td colspan="2">7,053㎡</td><td colspan="5">テニスコート3面</td></tr>
<tr><td rowspan="6">(8)
経費の見積り及び維持方法の概要</td><td rowspan="3">経費の見積り</td><td>区　　分</td><td>開設年度</td><td>完成年度</td><td>区　　分</td><td>開設前年度</td><td>開設年度</td><td>完成年度</td><td rowspan="6">図書購入費（電子ジャーナルの整備費含む）
共同研究費等は大学全体

・図書購入費：新設学部に重点を置き、関連図書を購入したため増加（28）
・設備購入費：教育内容をより充実させるため、更新の前倒し、設備の追加購入を行ったことによる（29）
・共同研究費等：共同研究費等の予算の一部を教育改革推進に使用することにしたことによる減額（30）</td></tr>
<tr><td>教員１人当り研究費等</td><td>500千円</td><td>500千円</td><td>図書購入費</td><td>2,752千円
~~2,667千円~~</td><td>2,317千円</td><td>2,117千円</td></tr>
<tr><td>共　同　研　究　費　等</td><td>9,500千円
~~8,000千円~~</td><td>6,500千円
~~8,000千円~~</td><td>設備購入費</td><td>776千円
~~600千円~~</td><td>3,152千円
~~600千円~~</td><td>600千円</td></tr>
<tr><td rowspan="2">学生１人当り
納付金</td><td>第１年次</td><td>第２年次</td><td>第３年次</td><td>第４年次</td><td>第５年次</td><td>第６年次</td></tr>
<tr><td>1,300千円</td><td>1,100千円</td><td>1,100千円</td><td>1,100千円</td><td>―　千円</td><td>―　千円</td></tr>
<tr><td colspan="2">学生納付金以外の維持方法の概要</td><td colspan="6">私立大学等経常費補助金　等</td></tr>
</table>

（注）・　設置時の計画を，申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(５)図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成３０年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「（30）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４　ＡＣ対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	関西福祉科学大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
社会福祉学部									
社会福祉学科	4	140	3年次 20	640	学士（社会福祉学）	1.06	平成9年度	大阪府柏原市旭ヶ丘3丁目11番1号	平成28年度入学定員△40、3年次編入△20
臨床心理学科	4	—	3年次 20	—	学士（臨床心理学）	—	平成15年度	同上	平成28年度より学生募集停止（3年次編入学定員は平成30年4月学生募集停止）
心理科学部									
心理科学科	4	110	3年次 10	340	学士（心理科学）	0.83	平成28年度	同上	
健康福祉学部									
健康科学科	4	80	3年次 10	340	学士（健康科学）	0.96	平成15年度	同上	
福祉栄養学科	4	80	3年次 5	330	学士（福祉栄養学）	0.99	平成15年度	同上	
保健医療学部									
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ学科		170		670		1.04			
理学療法学専攻	4	80	—	320	学士（理学療法学）	1.02	平成23年度	同上	
作業療法学専攻	4	50	—	190	学士（作業療法学）	1.14	平成23年度	同上	平成28年度入学定員+10
言語聴覚学専攻	4	40	—	160	学士（言語聴覚学）	0.95	平成27年度	同上	
教育学部									
教育学科	4	100		300		0.77			
子ども教育専攻	4	50	—	150	学士（教育学）	0.51	平成28年度	同上	
発達支援教育専攻	4	50	—	150	学士（教育学）	1.03	平成28年度	同上	

大学の名称	関西福祉科学大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
社会福祉学研究科									
臨床福祉学専攻（博士前期課程）	2	20	—	40	修士（臨床福祉学）	0.12	平成13年度	大阪府柏原市旭ヶ丘3丁目11番1号	
臨床福祉学専攻（博士後期課程）	3	3	—	9	博士（臨床福祉学）	0.44	平成15年度	同上	
心理臨床学専攻（修士課程）	2	10	—	20	修士（心理臨床学）	0.80	平成15年度	同上	

大 学 の 名 称	関西女子短期大学								備　　考
既設学部等の名称	修業年限	入　学定　員	編入学定　員	収　容定　員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開　設年　度	所　在　地	
	年	人	年次 人	人		倍			
保育学科	2	120	—	240	短期大学士（保育学）	0.89	昭和40年度	大阪府柏原市旭ヶ丘3丁目11番1号	平成28年度入学定員+20
養護保健学科	2	40	—	80	短期大学士（保健学）	1.08	昭和42年度	同上	
歯科衛生学科	3	100	—	300	短期大学士（歯科衛生学）	1.15	平成17年度	同上	
医療秘書学科	2	40	—	80	短期大学士（保健学）	0.93	平成23年度	同上	平成28年度入学定員△20

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（ＡＣ対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成３０年５月１日現在の上記項目の情報を記入してください。

・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。

※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。

・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。

・ＡＣ対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。

・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第２位まで（小数点以下第３位を切り捨て）を記入してください。

・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

５　教員組織の状況

＜心理科学部　心理科学科＞

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授（学部長兼学科長）	山田　冨美雄（64）＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅣ 産業・組織心理学 環境心理学 健康心理学 心理学概論 ストレスマネジメント論 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	相谷　登（56）＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 総合教養Ⅰ-河内学-※ 家族心理学 人格（性格）心理学 心理学史 犯罪心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	粟村（佐野）昭子（55）＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅣ 心理アセスメント実習Ⅰ※ 青年心理学 中高年の臨床心理 臨床心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ

【平成２８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授（学部長兼学科長）	山田　冨美雄（64）＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅣ 産業・組織心理学 環境心理学 健康心理学 心理学概論 ストレスマネジメント論 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	相谷　登（56）＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 総合教養Ⅰ-河内学-※ 家族心理学 人格（性格）心理学 心理学史 犯罪心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	粟村（佐野）昭子（55）＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅣ 心理アセスメント実習Ⅰ※ 青年心理学 中高年の臨床心理 臨床心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ

【平成２９年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授（学部長兼学科長）	山田　冨美雄（65）＜平成29年４月＞	産業・組織心理学 環境心理学 健康心理学 心理学概論 ストレスマネジメント論 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 基礎ゼミナールⅢ 心理学基礎実験実習Ⅱ※
専	教授	相谷　登（57）＜平成29年10月＞	基礎ゼミナールⅣ
専	教授	相谷　登（57）＜平成29年10月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※ 家族心理学 人格（性格）心理学 心理学史 犯罪心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 基礎ゼミナールⅣ
専	教授（学部長兼学科長）	山田　冨美雄（65）＜平成29年４月＞	基礎ゼミナールⅢ
専	教授	粟村（佐野）昭子（56）＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅣ 心理アセスメント実習Ⅰ※ 青年心理学 中高年の臨床心理 臨床心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ

【平成３０年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授（学部長兼学科長）	山田　冨美雄（66）＜平成30年10月＞	産業・組織心理学 環境心理学 健康・医療心理学 心理学概論 ストレスマネジメント論 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 基礎ゼミナールⅢ 心理学実験Ⅱ※ 公認心理師の職責
専	教授	相谷　登（58）＜平成29年10月＞	基礎ゼミナールⅣ
専	教授	相谷　登（58）＜平成30年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※ 家族心理学 感情・人格心理学 心理学史 犯罪心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 基礎ゼミナールⅣ 心理演習Ⅰ※ 心理実習
専	教授（学部長兼学科長）	山田　冨美雄（66）＜平成29年４月＞	基礎ゼミナールⅢ
専	教授	粟村（佐野）昭子（57）＜平成30年４月＞	基礎ゼミナールⅣ 青年心理学 中高年の臨床心理 臨床心理学概論 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 心理的アセスメントⅡ※ 心理演習Ⅰ※ 心理実習
専	准教授	竹橋　洋毅（39）＜平成32年４月＞	心理的アセスメントⅠ※

【平成３１年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授	宇惠　弘 (51) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 基礎ゼミナールⅣ 調査方法論 教育心理学 健康とスポーツの心理学 心理統計法Ⅰ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	柏木　雄次郎 (61) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅣ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 医学概論 精神医学概論 医学一般Ⅰ 精神医学Ⅰ 精神医学Ⅱ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	亀島(最上)　信也 (60) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 基礎ゼミナールⅣ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 比較行動学 心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 発達心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	川上　範夫 (70) ＜平成28年４月＞	心理療法論Ⅱ 心身関係論 心理療法論Ⅰ 精神分析学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	櫻井　秀雄 (53) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 障害児（者）心理学 心理臨床とイメージ 心理アセスメント実習Ⅱ※ 心理学実践領域実習Ⅰ※ 発達臨床心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授	宇惠　弘 (51) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 基礎ゼミナールⅣ 調査方法論 教育心理学 健康とスポーツの心理学 心理統計法Ⅰ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	柏木　雄次郎 (61) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅣ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 医学概論 精神医学概論 医学一般Ⅰ 精神医学Ⅰ 精神医学Ⅱ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	亀島(最上)　信也 (60) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 基礎ゼミナールⅣ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 比較行動学 心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 発達心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	川上　範夫 (70) ＜平成28年４月＞	心理療法論Ⅱ 心身関係論 心理療法論Ⅰ 精神分析学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	櫻井　秀雄 (53) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 障害児（者）心理学 心理臨床とイメージ 心理アセスメント実習Ⅱ※ 心理学実践領域実習Ⅰ※ 発達臨床心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授	宇惠　弘 (52) **＜平成29年４月＞**	基礎ゼミナールⅢ 基礎ゼミナールⅣ 調査方法論 教育心理学 健康とスポーツの心理学 心理統計法Ⅰ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ **心理学基礎実験実習Ⅰ※**
専	教授	柏木　雄次郎 (62) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅣ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 医学概論 精神医学概論 医学一般Ⅰ 精神医学Ⅰ 精神医学Ⅱ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	亀島(最上)　信也 (61) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 基礎ゼミナールⅣ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 比較行動学 心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 発達心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	川上　範夫 (71) ＜平成28年４月＞	心理療法論Ⅱ 心身関係論 心理療法論Ⅰ 精神分析学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	櫻井　秀雄 (54) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 障害児（者）心理学 心理臨床とイメージ 心理アセスメント実習Ⅱ※ 発達臨床心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授	宇惠　弘 (53) **＜平成30年４月＞**	基礎ゼミナールⅢ 基礎ゼミナールⅣ 調査方法論 **教育・学校心理学** 健康とスポーツの心理学 **心理学統計法Ⅰ** 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ **心理学実験Ⅰ※**
専	教授	柏木　雄次郎 (63) **＜平成31年10月＞**	基礎ゼミナールⅣ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ **人体の構造と機能及び疾病** **精神疾患とその治療** 医学一般Ⅰ 精神医学Ⅰ 精神医学Ⅱ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ **心理演習Ⅰ※** **心理実習**
専	教授	亀島(最上)　信也 (62) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 基礎ゼミナールⅣ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 比較行動学 心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 発達心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	川上　範夫 (72) ＜平成28年４月＞	心理療法論Ⅱ 心身関係論 心理療法論Ⅰ 精神分析学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	櫻井　秀雄 (55) **＜平成31年４月＞**	基礎ゼミナールⅢ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ **障害者・障害児心理学** 心理臨床とイメージ **心理的アセスメントⅡ※** **心理演習Ⅰ※** 発達臨床心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ **心理演習Ⅱ※** **心理実習**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授	島井　哲志 (65) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅣ コミュニティ心理学 消費者心理学 マスメディア心理学 社会心理学 ポジティブ心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	谷向　みつえ (51) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 総合教養Ⅰ-河内学-※ 心理の現場と症例理解 心理臨床と面接 心理学実践領域実習Ⅱ※ 乳幼児心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	准教授	多田(鈴木)　美香里 (43) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅣ 心理学 心理学基礎実験実習Ⅰ※ 心理学基礎実験実習Ⅱ※ 心理統計法Ⅱ 認知心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	准教授	渡部(神谷)　敦子 (42) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 学校心理学 児童心理学 心理アセスメント実習Ⅱ※ 心理学実践領域実習Ⅱ※ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授	島井　哲志 (65) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅣ コミュニティ心理学 消費者心理学 マスメディア心理学 社会心理学 ポジティブ心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	谷向　みつえ (51) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 総合教養Ⅰ-河内学-※ 心理の現場と症例理解 心理臨床と面接 心理学実践領域実習Ⅱ※ 乳幼児心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	准教授	久保　信代 (47) ＜平成28年４月＞	心理学外書講読
専	准教授	多田(鈴木)　美香里 (43) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅣ 心理学 心理学基礎実験実習Ⅰ※ 心理学基礎実験実習Ⅱ※ 心理統計法Ⅱ 認知心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授	谷向　みつえ (52) ＜平成29年10月＞	心理学実践領域実習Ⅰ※
専	教授	島井　哲志 (66) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅣ コミュニティ心理学 消費者心理学 マスメディア心理学 社会心理学 ポジティブ心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	谷向　みつえ (52) ＜平成29年10月＞	基礎ゼミナールⅢ 総合教養Ⅰ-河内学-※ 心理の現場と症例理解 心理臨床と面接 心理学実践領域実習Ⅱ※ 乳幼児心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 心理学実践領域実習Ⅰ※
専	准教授	久保　信代 (48) ＜平成28年４月＞	心理学外書講読
専	准教授	多田(鈴木)　美香里 (44) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅣ 心理学 心理学基礎実験実習Ⅰ※ 心理学基礎実験実習Ⅱ※ 心理統計法Ⅱ 認知心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授	谷向　みつえ (53) ＜平成31年10月＞	心理演習Ⅰ※
専	教授	島井　哲志 (67) ＜平成30年10月＞	基礎ゼミナールⅣ コミュニティ心理学 消費者心理学 マスメディア心理学 社会・集団・家族心理学 ポジティブ心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	谷向　みつえ (53) ＜平成31年10月＞	基礎ゼミナールⅢ 総合教養Ⅰ-河内学-※ 心理の現場と症例理解 心理臨床と面接 乳幼児心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 心理演習Ⅰ※ 心理実習
専	教授	櫻井　秀雄 (55) ＜平成32年４月＞	心理演習Ⅱ※
専	准教授	久保　信代 (49) ＜平成30年４月＞	心理学外書講読 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 心理演習Ⅰ※ 心理実習
専	准教授	多田(鈴木)　美香里 (45) ＜平成30年10月＞	基礎ゼミナールⅣ 心理学 心理学実験Ⅰ※ 心理学実験Ⅱ※ 心理学統計法Ⅱ 認知心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	講師	木村　志保 (47) ＜平成28年４月＞	精神保健福祉援助演習（基礎） 精神保健福祉援助演習（専門）Ⅰ 精神保健福祉援助演習（専門）Ⅱ 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ 精神保健福祉援助実習指導Ⅲ 精神保健福祉援助実習指導Ⅳ 精神保健福祉援助実習 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	講師	竹橋　洋毅 (37) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 学校心理学 児童心理学 心理アセスメント実習Ⅱ※ 心理学実践領域実習Ⅱ※ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	講師	木村　志保 (47) ＜平成28年４月＞	精神保健福祉援助演習（基礎） 精神保健福祉援助演習（専門）Ⅰ 精神保健福祉援助演習（専門）Ⅱ 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ 精神保健福祉援助実習指導Ⅲ 精神保健福祉援助実習指導Ⅳ 精神保健福祉援助実習 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	講師	宿谷（金児）仁美 (44) ＜平成28年４月＞	外国語で親しむ心理学
専	講師	竹橋　洋毅 (37) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 学校心理学 児童心理学 心理アセスメント実習Ⅱ※ 心理学実践領域実習Ⅱ※ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	講師	竹橋　洋毅 (38) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 学校心理学 児童心理学 心理アセスメント実習Ⅱ※ 心理学実践領域実習Ⅱ※ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	准教授	木村　志保 (48) ＜平成29年４月＞	精神保健福祉援助演習（基礎） 精神保健福祉援助演習（専門）Ⅰ 精神保健福祉援助演習（専門）Ⅱ 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ 精神保健福祉援助実習指導Ⅲ 精神保健福祉援助実習指導Ⅳ 精神保健福祉援助実習 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 精神保健福祉援助技術各論Ⅱ
専	講師	宿谷（金児）仁美 (45) ＜平成28年４月＞	外国語で親しむ心理学
専	講師	竹橋　洋毅 (38) ＜平成29年10月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 学校心理学 児童心理学 心理アセスメント実習Ⅱ※ 心理学実践領域実習Ⅱ※ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 心理学実践領域実習Ⅰ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	准教授	竹橋　洋毅 (39) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 学校心理学 児童心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	教授	栗村（佐野）昭子 (57) ＜平成32年10月＞	心理的アセスメントⅡ※
専	講師	津田　恭充 (38) ＜平成32年４月＞	心理演習Ⅱ※
専	准教授	木村　志保 (49) ＜平成31年10月＞	精神保健福祉援助演習（基礎） 精神保健福祉援助演習（専門）Ⅰ 精神保健福祉援助演習（専門）Ⅱ 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ 精神保健福祉援助実習指導Ⅲ 精神保健福祉援助実習指導Ⅳ 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助技術各論Ⅱ 心理演習Ⅰ※ 心理実習
専	講師	宿谷（金児）仁美 (46) ＜平成31年10月＞	外国語で親しむ心理学 心理演習Ⅰ※ 心理実習
専	准教授	竹橋　洋毅 (39) ＜平成32年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 学校心理学 児童心理学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 心理的アセスメントⅠ※
専	教授	栗村（佐野）昭子 (57) ＜平成32年10月＞	心理的アセスメントⅡ※
専	講師	津田　恭充 (38) ＜平成31年10月＞	心理演習Ⅰ※ 心理演習Ⅱ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	講師	津田　恭充 (36) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 医療心理学 カウンセリング論 行動分析学 心理アセスメント実習Ⅰ※ 心理学実践領域実習Ⅰ※ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
兼担	教授	綾木　仁 (59) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	伊倉　宏司 (68) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	遠藤　洋二 (59) ＜平成30年４月＞	公的扶助論 社会福祉行財政論
兼担	教授	大川　尚子 (54) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	教授	倉恒　弘彦 (61) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 疲労とストレスの科学
兼担	教授	齋藤　千鶴 (63) ＜平成28年４月＞	社会福祉概論 地域福祉論
兼担	教授	相良　多喜子 (68) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	志水　秀郎 (57) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	杉本　敏夫 (67) ＜平成28年４月＞	社会福祉援助技術総論Ⅰ 社会福祉援助技術総論Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	講師	津田　恭充 (36) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 医療心理学 カウンセリング論 行動分析学 心理アセスメント実習Ⅰ※ 心理学実践領域実習Ⅰ※ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
兼担	教授	綾木　仁 (59) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	伊倉　宏司 (68) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	遠藤　洋二 (57) ＜平成30年４月＞	公的扶助論 社会福祉行財政論
兼担	教授	大川　尚子 (54) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	教授	甲斐　悟 (50) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	教授	倉恒　弘彦 (61) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 疲労とストレスの科学
兼担	教授	齋藤　千鶴 (63) ＜平成29年10月＞	地域福祉論
兼任	講師	鴻上　圭太 (42) ＜平成28年４月＞	社会福祉概論
兼担	教授	相良　多喜子 (68) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	志水　秀郎 (57) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼任	講師	杉本　敏夫 (67) ＜平成28年４月＞	社会福祉援助技術総論Ⅰ 社会福祉援助技術総論Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	講師	津田　恭充 (37) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 医療心理学 カウンセリング論 行動分析学 心理アセスメント実習Ⅰ※ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ
専	講師	竹橋　洋毅 (38) ＜平成29年10月＞	心理学実践領域実習Ⅰ※
兼担	教授	綾木　仁 (60) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	伊倉　宏司 (69) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	遠藤　洋二 (58) ＜平成30年４月＞	公的扶助論 社会福祉行財政論
兼担	教授	大川　尚子 (55) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	教授	甲斐　悟 (51) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	教授	倉恒　弘彦 (62) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 疲労とストレスの科学
兼担	教授	齋藤　千鶴 (64) ＜平成29年10月＞	地域福祉論
兼任	講師	鴻上　圭太 (43) ＜平成28年４月＞	社会福祉概論
兼担	教授	相良　多喜子 (69) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	中村　敏子 (60) ＜平成29年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼任	講師	杉本　敏夫 (68) ＜平成28年４月＞	社会福祉援助技術総論Ⅰ 社会福祉援助技術総論Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	講師	津田　恭充 (38) ＜平成31年４月＞	基礎ゼミナールⅢ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 医療心理学 心理学的支援法 行動分析学 心理的アセスメントⅠ※ 心理演習Ⅰ※ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 心理演習Ⅱ※ 心理実習
兼担	教授	綾木　仁 (61) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	伊倉　宏司 (70) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	遠藤　洋二 (59) ＜平成30年10月＞	公的扶助論
兼任	講師	今井　慶宗 (46) ＜平成30年４月＞	社会福祉行財政論
兼担	教授	大川　尚子 (56) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	教授	甲斐　悟 (52) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	教授	倉恒　弘彦 (63) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 疲労とストレスの科学
兼担	教授	齋藤　千鶴 (65) ＜平成30年４月＞	地域福祉論 コミュニティワーク
兼任	講師	鴻上　圭太 (44) ＜平成28年４月＞	社会福祉概論
兼担	教授	相良　多喜子 (70) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	中村　敏子 (61) ＜平成29年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	安井　理夫 (58) ＜平成30年４月＞	社会福祉援助技術総論Ⅰ 社会福祉援助技術総論Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	田巻　義孝 (72) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 肢体不自由者の心理、生理・病理
兼担	教授	津田　耕一 (55) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 障害者福祉論Ⅰ
兼担	教授	都村（塩山）　尚子 (55) ＜平成30年10月＞	権利擁護と成年後見制度
兼担	教授	長見　まき子 (58) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	教授	袴田　俊一 (61) ＜平成28年10月＞	人間学
兼担	教授	八田　武志 (70) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	教授	林　龍平 (63) ＜平成29年４月＞	学習心理学
兼担	教授	平田　まり (65) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	教授	水鳥　正二郎 (52) ＜平成28年４月＞	情報処理学Ⅰ 情報処理学Ⅱ 基礎数学 物理学入門
兼担	教授	水間　智哉 (49) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	峯松　正敏 (50) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	宮野　安治 (70) ＜平成29年４月＞	キャリアデザイン※
兼担	教授	村松　陽治 (51) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	森　明彦 (64) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※ 人権教育 日本史
兼担	教授	森　禎章 (53) ＜平成28年４月＞	基礎科学概論※
兼担	教授	安井　理夫 (58) ＜平成30年４月＞	社会福祉原論Ⅰ 社会福祉原論Ⅱ コミュニティワーク

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	田巻　義孝 (72) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 肢体不自由者の心理、生理・病理
兼担	教授	津田　耕一 (55) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 障害者福祉論Ⅰ
兼担	教授	都村（塩山）　尚子 (53) ＜平成30年10月＞	権利擁護と成年後見制度
兼担	教授	福田　早苗 (44) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	教授	袴田　俊一 (61) ＜平成28年10月＞	人間学
兼担	教授	八田　武志 (70) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	教授	林　龍平 (62) ＜平成29年４月＞	学習心理学
兼担	教授	藤岡　弘季 (45) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	教授	水鳥　正二郎 (52) ＜平成28年４月＞	情報処理学Ⅰ 情報処理学Ⅱ 基礎数学 物理学入門
兼担	教授	水間　智哉 (49) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	峯松　正敏 (50) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	宮野　安治 (69) ＜平成29年４月＞	キャリアデザイン※
兼担	教授	村松　陽治 (51) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	森　明彦 (64) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※ 人権教育 日本史
兼担	教授	森　禎章 (53) ＜平成28年４月＞	基礎科学概論※
兼担	教授	安井　理夫 (56) ＜平成30年４月＞	社会福祉原論Ⅰ 社会福祉原論Ⅱ コミュニティワーク

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	田巻　義孝 (73) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 肢体不自由者の心理、生理・病理
兼担	教授	津田　耕一 (56) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 障害者福祉論Ⅰ
兼担	教授	都村（塩山）　尚子 (54) ＜平成30年10月＞	権利擁護と成年後見制度
兼担	教授	福田　早苗 (45) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	教授	袴田　俊一 (62) ＜平成28年10月＞	人間学
兼担	教授	八田　武志 (71) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	教授	林　龍平 (63) ＜平成29年４月＞	学習心理学
兼担	教授	藤岡　弘季 (46) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	教授	水鳥　正二郎 (53) ＜平成28年４月＞	情報処理学Ⅰ 情報処理学Ⅱ 基礎数学 物理学入門
兼担	教授	水間　智哉 (50) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	峯松　正敏 (51) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	村松　陽治 (52) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼任	講師	森　明彦 (65) ＜平成29年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※ 人権教育 日本史
兼担	教授	森　禎章 (54) ＜平成28年４月＞	基礎科学概論※
兼担	教授	安井　理夫 (57) ＜平成30年４月＞	社会福祉原論Ⅰ 社会福祉原論Ⅱ コミュニティワーク

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	田巻　義孝 (74) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 肢体不自由者の心理、生理・病理
兼担	教授	津田　耕一 (57) ＜平成30年４月＞	総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※
兼担	准教授	柿木　志津江 (43) ＜平成30年４月＞	障害者福祉論Ⅰ
兼担	教授	都村（塩山）　尚子 (55) ＜平成30年10月＞	権利擁護と成年後見制度
兼担	教授	福田　早苗 (46) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	教授	袴田　俊一 (63) ＜平成28年10月＞	人間学
兼担	教授	八田　武志 (72) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	教授	林　龍平 (64) ＜平成30年４月＞	学習・言語心理学
兼担	教授	藤岡　弘季 (47) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	教授	水鳥　正二郎 (54) ＜平成30年４月＞	情報処理学Ⅰ 情報処理学Ⅱ 基礎数学 物理学入門 コンピュータサイエンス
兼担	教授	水間　智哉 (51) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	峯松　正敏 (52) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	村松　陽治 (53) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼任	講師	森　明彦 (66) ＜平成29年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※ 人権教育 日本史
兼担	教授	森　禎章 (55) ＜平成28年４月＞	基礎科学概論※
兼担	教授	安井　理夫 (58) ＜平成30年４月＞	社会福祉援助技術総論Ⅰ 社会福祉援助技術総論Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	山内　彰 (51) ＜平成28年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 総合英語Ⅳ 総合英語Ⅰ キャリアデザイン※
兼担	教授	山口　美和 (51) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 社会学
兼担	教授	山本　真紀 (51) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※ 生物学入門 生命科学概論※
兼担	教授	吉田　初恵 (56) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※ 経済学 キャリアデザイン※ 社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ
兼担	教授	渡辺　正仁 (67) ＜平成28年４月＞	生命科学概論※ 化学入門
兼担	准教授	有泉　みずほ (43) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	准教授	池上　徹 (45) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ キャリアデザイン※
兼担	准教授	一村　小百合 (51) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ レクリエーション論
兼担	准教授	加藤　美朗 (55) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 特異的発達障害総論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	山内　彰 (51) ＜平成28年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 総合英語Ⅳ 総合英語Ⅰ キャリアデザイン※
兼担	教授	山口　美和 (51) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 社会学
兼担	教授	山本　真紀 (51) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※ 生物学入門 生命科学概論※
兼担	教授	吉田　初恵 (56) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※ 経済学 キャリアデザイン※ 社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	教授	渡辺　正仁 (67) ＜平成28年４月＞	生命科学概論※ 化学入門
兼担	准教授	有泉　みずほ (43) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	准教授	池上　徹 (45) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ キャリアデザイン※ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	一村　小百合 (51) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ レクリエーション論
兼担	准教授	加藤　美朗 (55) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 特異的発達障害総論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	山内　彰 (52) ＜平成28年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 総合英語Ⅳ 総合英語Ⅰ キャリアデザイン※
兼担	教授	山口　美和 (52) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 社会学
兼担	教授	山本　真紀 (52) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※ 生物学入門 生命科学概論※
兼担	教授	吉田　初恵 (57) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※ 経済学 キャリアデザイン※ 社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	教授	渡辺　正仁 (68) ＜平成28年４月＞	生命科学概論※ 化学入門
兼担	准教授	有泉　みずほ (44) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	准教授	池上　徹 (46) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ キャリアデザイン※ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	一村　小百合 (52) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ レクリエーション論
兼担	准教授	加藤　美朗 (56) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 特異的発達障害総論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	准教授	家高　将明 (41) ＜平成30年４月＞	社会福祉原論Ⅰ 社会福祉原論Ⅱ
兼担	教授	齋藤　千鶴 (65) ＜平成30年４月＞	コミュニティワーク
兼担	教授	山内　彰 (53) ＜平成30年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 総合英語Ⅳ 総合英語Ⅰ キャリアデザイン※
兼担	教授	山口　美和 (53) ＜平成30年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 社会学 キャリアデザイン※
兼担	教授	山本　真紀 (53) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※ 生物学入門 生命科学概論※
兼担	教授	吉田　初恵 (58) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※ 経済学 キャリアデザイン※ 社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	教授	渡辺　正仁 (69) ＜平成28年４月＞	生命科学概論※ 化学入門
兼担	准教授	有泉　みずほ (45) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	准教授	池上　徹 (47) ＜平成30年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ キャリアデザイン※
兼担	准教授	加藤　友野 (57) ＜平成30年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	一村　小百合 (53) ＜平成30年４月＞	レクリエーション論
専	准教授	久保　信代 (49) ＜平成30年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	加藤　美朗 (57) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 特異的発達障害総論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	准教授	木村　貴彦 (40) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	准教授	澤田　崇子 (54) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	准教授	治部　哲也 (45) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※ 総合教養Ⅳ-栄養-※ 統計学 生理心理学
兼担	准教授	鈴木　真 (43) ＜平成28年４月＞	哲学 倫理学
兼担	准教授	立花　直樹 (46) ＜平成29年４月＞	キャリアデザイン※
兼担	准教授	寺田(田中)明代 (47) ＜平成29年10月＞	精神保健福祉相談援助の基盤（専門）
兼担	准教授	中島　裕 (51) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 総合教養Ⅰ-河内学-※ キャリアデザイン※ 医療ソーシャルワーク
兼担	准教授	西元（山本）直美 (43) ＜平成29年４月＞	キャリアデザイン※
兼担	准教授	野口　法子 (56) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	准教授	馬場　耕造 (66) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	准教授	木村　貴彦 (40) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	准教授	澤田　崇子 (54) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	准教授	治部　哲也 (45) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※ 総合教養Ⅳ-栄養-※ 統計学 生理心理学 総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	准教授	鈴木　真 (43) ＜平成28年４月＞	哲学 倫理学
兼担	准教授	立花　直樹 (45) ＜平成28年４月＞	キャリアデザイン※ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	築地　典絵 (47) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
		後任補充（未定）	精神保健福祉相談援助の基盤（専門）
兼担	准教授	中島　裕 (51) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 総合教養Ⅰ-河内学-※ キャリアデザイン※ 医療ソーシャルワーク
兼担	准教授	新川　泰弘 (45) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	西元（山本）直美 (42) ＜平成28年４月＞	キャリアデザイン※ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	野口　法子 (56) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	准教授	馬場　耕造 (66) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	准教授	木村　貴彦 (41) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	准教授	澤田　崇子 (55) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	准教授	治部　哲也 (46) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※ 総合教養Ⅳ-栄養-※ 統計学 生理心理学 総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	准教授	鈴木　真 (44) ＜平成29年４月＞	哲学 倫理学 キャリアデザイン※
兼担	准教授	立花　直樹 (46) ＜平成29年４月＞	キャリアデザイン※ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	築地　典絵 (48) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	講師	御前　由美子 (56) ＜平成29年10月＞	精神保健福祉相談援助の基盤（専門）
兼担	准教授	中島　裕 (52) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 総合教養Ⅰ-河内学-※ キャリアデザイン※ 医療ソーシャルワーク
兼担	教授	島田　恭仁 (61) ＜平成29年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	西元（山本）直美 (43) ＜平成28年４月＞	キャリアデザイン※ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	野口　法子 (57) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	木村　貴彦 (42) ＜平成30年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	准教授	澤田　崇子 (56) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	教授	治部　哲也 (47) ＜平成31年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※ 総合教養Ⅳ-栄養-※ 統計学 神経・生理心理学 総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	准教授	久保田　祐歌 (43) ＜平成30年４月＞	哲学 倫理学
兼担	准教授	久保田　祐歌 (43) ＜平成30年４月＞	キャリアデザイン※ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	築地　典絵 (49) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	講師	御前　由美子 (57) ＜平成29年10月＞	精神保健福祉相談援助の基盤（専門）
兼担	准教授	中島　裕 (53) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 総合教養Ⅰ-河内学-※ キャリアデザイン※ 医療ソーシャルワーク
兼担	教授	島田　恭仁 (62) ＜平成29年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	西元（山本）直美 (44) ＜平成28年４月＞	キャリアデザイン※ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	野口　法子 (58) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	准教授	藤原　和美 (57) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	准教授	堀田　千絵 (35) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 広汎性発達障害総論
兼担	准教授	松中　久美子 (52) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 人間関係論 対人関係論
兼担	准教授	松本　明美 (46) ＜平成28年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ
兼担	准教授	山路　純子 (43) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※ 基礎科学概論※
兼担	講師	家高　将明 (39) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ キャリアデザイン※
兼担	講師	小口　将典 (36) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ キャリアデザイン※
兼担	講師	柿木　志津江 (41) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ キャリアデザイン※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	准教授	廣島　玲子 (57) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	治部　哲也 (45) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	准教授	寶田（上杉）玲子 (48) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	堀田　千絵 (35) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 広汎性発達障害総論
兼担	准教授	松中　久美子 (52) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 人間関係論 対人関係論
兼担	准教授	松本　明美 (46) ＜平成28年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ
兼担	准教授	山路　純子 (43) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※ 基礎科学概論※
兼担	講師	家高　将明 (39) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ キャリアデザイン※
兼担	講師	小口　将典 (36) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ キャリアデザイン※
兼担	准教授	柿木　志津江 (41) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ キャリアデザイン※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	准教授	坂口　充弘 (51) ＜平成29年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	准教授	廣島　玲子 (58) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	治部　哲也 (46) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	准教授	寶田（上杉）玲子 (49) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	堀田　千絵 (36) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 広汎性発達障害総論
兼担	准教授	松中　久美子 (53) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 人間関係論 対人関係論
兼担	准教授	松本　明美 (47) ＜平成28年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ
兼担	准教授	山路　純子 (44) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※ 基礎科学概論※
兼担	准教授	家高　将明 (40) ＜平成29年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ キャリアデザイン※
兼担	准教授	小口　将典 (37) ＜平成29年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ キャリアデザイン※
兼担	准教授	柿木　志津江 (42) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	准教授	坂口　充弘 (52) ＜平成29年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	准教授	廣島　玲子 (59) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	教授	治部　哲也 (47) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	講師	三田村　知子 (42) ＜平成30年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	堀田　千絵 (37) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 広汎性発達障害総論
兼担	教授	松中　久美子 (54) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 人間関係論 対人関係論
兼担	教授	松本　明美 (48) ＜平成30年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ
兼担	准教授	山路　純子 (45) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※ 基礎科学概論※
兼担	准教授	家高　将明 (41) ＜平成30年４月＞	社会福祉原論Ⅰ 社会福祉原論Ⅱ
兼担	講師	間井谷　容代 (51) ＜平成30年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	教授	山口　美和 (53) ＜平成30年４月＞	キャリアデザイン※
兼担	教授	伊藤　利明 (66) ＜平成30年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	柿木　志津江 (43) ＜平成30年４月＞	障害者福祉論Ⅰ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	講師	津吉　哲士 (43) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	講師	西村　節子 (58) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	講師	松村　歌子 (40) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 法学 日本国憲法 キャリアデザイン※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	講師	川村　小千代 (46) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	講師	香田　健治 (50) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	講師	辻　陽子 (50) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	講師	鼓　美紀 (39) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	講師	津吉　哲士 (43) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	講師	西村　節子 (58) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	准教授	松村　歌子 (40) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 法学 日本国憲法 キャリアデザイン※ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	講師	森　尚彫 (42) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	講師	由利　禄巳 (51) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	准教授	鈴木　真 (44) ＜平成29年４月＞	キャリアデザイン※
兼担	講師	川村　小千代 (47) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	講師	香田　健治 (51) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	助教	塩津　裕康 (32) ＜平成29年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	助教	中山　淳 (37) ＜平成29年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	講師	津吉　哲士 (44) ＜平成28年10月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	准教授	西村　節子 (59) ＜平成29年4月＞	総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	准教授	松村　歌子 (41) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 法学 日本国憲法 キャリアデザイン※ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	講師	森　尚彫 (43) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	講師	由利　禄巳 (52) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	藤岡　弘季 (47) ＜平成30年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	講師	川村　小千代 (48) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※
兼担	講師	香田　健治 (52) ＜平成28年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	講師	北岡　かおり (35) ＜平成30年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	助教	中山　淳 (38) ＜平成29年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	講師	津吉　哲士 (45) ＜平成30年４月＞	総合教養Ⅳ-栄養-※ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	准教授	西村　節子 (60) ＜平成29年4月＞	総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※ 総合教養Ⅳ-栄養-※
兼担	准教授	松村　歌子 (42) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅲ-健康の世界-※ 法学 日本国憲法 キャリアデザイン※
兼担	講師	津吉　哲士 (45) ＜平成30年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	助教	有末　伊織 (34) ＜平成30年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	講師	酒井　希代江 (38) ＜平成30年４月＞	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
									兼担	助教	砂川　耕作 (35) ＜平成30年４月＞ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ			
兼任	講師	安藤　公一 (59) ＜平成28年10月＞ 現代史	兼任	講師	安藤　公一 (59) ＜平成28年10月＞ 現代史	兼任	講師	安藤　公一 (60) ＜平成28年10月＞ 現代史	兼任	講師	安藤　公一 (61) ＜平成28年10月＞ 現代史			
兼任	講師	イアン・ハリス・キャンベル (57) ＜平成28年４月＞ オーラルコミュニケーション												
			兼任	講師	磯崎　恵子 (51) ＜平成28年４月＞ オーラルコミュニケーション									
						兼任	講師	新庄谷　洋子 (59) ＜平成29年４月＞ オーラルコミュニケーション	兼任	講師	新庄谷　洋子 (60) ＜平成29年４月＞ オーラルコミュニケーション			
兼任	講師	一柳（葛井）直子 (47) ＜平成28年４月＞ 政治学 国際関係論	兼任	講師	一柳（葛井）直子 (47) ＜平成28年４月＞ 政治学 国際関係論	兼任	講師	一柳（葛井）直子 (48) ＜平成28年４月＞ 政治学 国際関係論	兼任	講師	一柳（葛井）直子 (49) ＜平成28年４月＞ 政治学 国際関係論			
兼任	講師	岩原　昭彦 (46) ＜平成30年４月＞ 神経心理学	兼任	講師	岩原　昭彦 (44) ＜平成30年４月＞ 神経心理学	兼任	講師	岩原　昭彦 (45) ＜平成30年４月＞ 神経心理学	兼任	講師	岩原　昭彦 (46) ＜平成30年４月＞ 神経心理学			
兼任	講師	江端　源治 (57) ＜平成28年４月＞ 総合教養Ⅰ-河内学-※ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※	兼任	講師	江端　源治 (57) ＜平成28年４月＞ 総合教養Ⅰ-河内学-※ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※	兼任	講師	江端　源治 (58) ＜平成28年４月＞ 総合教養Ⅰ-河内学-※ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※	兼任	講師	江端　源治 (59) ＜平成28年４月＞ 総合教養Ⅰ-河内学-※ 総合教養Ⅱ-「こころ」について学ぶ-※			
兼任	講師	大江　篤 (55) ＜平成28年４月＞ 外国史	兼任	講師	大江　篤 (56) ＜平成28年４月＞ 外国史	兼任	講師	大江　篤 (56) ＜平成28年４月＞ 外国史	兼任	講師	大江　篤 (57) ＜平成28年４月＞ 外国史			
兼任	講師	太田　直希 (27) ＜平成28年４月＞ 保健体育 体育実技												
			兼任	講師	山崎　英幸 (50) ＜平成28年４月＞ 保健体育									
						兼担	講師	西川　潔 (59) ＜平成29年４月＞ 保健体育	兼担	講師	西川　潔 (60) ＜平成29年４月＞ 保健体育			
			兼任	講師	三村　達也 (49) ＜平成28年10月＞ 体育実技	兼任	講師	三村　達也 (50) ＜平成28年10月＞ 体育実技	兼任	講師	三村　達也 (51) ＜平成28年10月＞ 体育実技			
兼任	講師	大又　巧也 (42) ＜平成28年４月＞ 情報処理学Ⅰ 情報処理学Ⅱ コンピュータサイエンス	兼任	講師	大又　巧也 (42) ＜平成28年４月＞ コンピュータサイエンス	兼任	講師	大又　巧也 (43) ＜平成28年４月＞ コンピュータサイエンス						
									兼担	教授	水鳥　正二郎 (54) ＜平成30年４月＞ コンピュータサイエンス			
			兼任	講師	大森　幸享 (39) ＜平成28年４月＞ 情報処理学Ⅰ 情報処理学Ⅱ	兼任	講師	大森　幸享 (40) ＜平成28年４月＞ 情報処理学Ⅰ 情報処理学Ⅱ	兼任	講師	大森　幸享 (41) ＜平成28年４月＞ 情報処理学Ⅰ 情報処理学Ⅱ			
兼任	講師	尾崎　勝彦 (59) ＜平成31年10月＞ 高齢者心理学	兼任	講師	尾崎　勝彦 (56) ＜平成31年10月＞ 高齢者心理学	兼任	講師	尾崎　勝彦 (57) ＜平成31年10月＞ 高齢者心理学	兼任	講師	尾崎　勝彦 (58) ＜平成31年10月＞ 高齢者心理学			
			兼任	講師	加藤　典子 (51) ＜平成28年４月＞ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	兼任	講師	加藤　典子 (52) ＜平成28年４月＞ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	兼任	講師	加藤　典子 (53) ＜平成28年４月＞ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ			
兼任	講師	加納　光子 (72) ＜平成29年10月＞ 精神保健学Ⅰ 精神保健学Ⅱ 精神保健福祉援助技術各論Ⅱ	兼任	講師	加納　光子 (71) ＜平成29年10月＞ 精神保健学Ⅰ 精神保健学Ⅱ 精神保健福祉援助技術各論Ⅱ	兼任	講師	加納　光子 (72) ＜平成29年10月＞ 精神保健学Ⅰ 精神保健学Ⅱ						
						専任	准教授	木村　志保 (48) ＜平成29年10月＞ 精神保健福祉援助技術各論Ⅱ	専任	准教授	木村　志保 (49) ＜平成29年10月＞ 精神保健福祉援助技術各論Ⅱ			
									兼任	講師	金　文美 (51) ＜平成30年４月＞ 精神保健学Ⅰ 精神保健学Ⅱ			

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 （年齢） ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 （年齢） ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 （年齢） ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 （年齢） ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 （年齢） ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
			兼任	講師	川口　剛 (50) ＜平成28年４月＞ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	兼任	講師	川口　剛 (51) ＜平成29年４月＞ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ	兼任	講師	川口　剛 (52) ＜平成28年４月＞ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ			
兼任	講師	木村　年晶 (43) ＜平成29年４月＞ 心理学基礎実験実習Ⅰ※ 心理学基礎実験実習Ⅱ※	兼任	講師	木村　年晶 (42) ＜平成29年４月＞ 心理学基礎実験実習Ⅰ※ 心理学基礎実験実習Ⅱ※									
						兼任	講師	林　美恵子 (45) ＜平成29年４月＞ 心理学基礎実験実習Ⅰ※ 心理学基礎実験実習Ⅱ※	兼任	講師	林　美恵子 (46) ＜平成30年４月＞ 心理学実験Ⅰ※ 心理学実験Ⅱ※			
兼任	講師	久保　信代 (49) ＜平成30年10月＞ 心理学外書講読	専	准教授	久保　信代 (47) ＜平成28年４月＞ 心理学外書講読	専	准教授	久保　信代 (48) ＜平成28年４月＞ 心理学外書講読	専	准教授	久保　信代 (49) ＜平成28年４月＞ 心理学外書講読			
兼任	講師	小林　和代 (51) ＜平成28年４月＞ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	兼任	講師	小林　和代 (51) ＜平成28年４月＞ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	兼任	講師	小林　和代 (52) ＜平成28年４月＞ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	兼任	講師	小林　和代 (53) ＜平成28年４月＞ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ			
兼任	講師	佐伯（豊田）恵里奈 (41) ＜平成29年４月＞ 心理学基礎実験実習Ⅰ※ 心理学基礎実験実習Ⅱ※	兼任	講師	佐伯（豊田）恵里奈 (40) ＜平成29年４月＞ 心理学基礎実験実習Ⅰ※ 心理学基礎実験実習Ⅱ※	兼任	講師	佐伯（豊田）恵里奈 (41) ＜平成29年４月＞ 心理学基礎実験実習Ⅰ※ 心理学基礎実験実習Ⅱ※	兼任	講師	佐伯（豊田）恵里奈 (42) ＜平成30年４月＞ 心理学実験Ⅰ※ 心理学実験Ⅱ※			
兼任	講師	坂下　晃祥 (46) ＜平成29年４月＞ 精神科リハビリテーション学Ⅰ 精神科リハビリテーション学Ⅱ	兼任	講師	坂下　晃祥 (45) ＜平成29年４月＞ 精神科リハビリテーション学Ⅰ 精神科リハビリテーション学Ⅱ									
						兼担	講師	辻　陽子 (51) ＜平成29年４月＞ 精神科リハビリテーション学Ⅰ 精神科リハビリテーション学Ⅱ	兼担	講師	辻　陽子 (52) ＜平成29年４月＞ 精神科リハビリテーション学Ⅰ 精神科リハビリテーション学Ⅱ			
兼任	講師	重野　勉 (60) ＜平成29年４月＞ 精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ 精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	兼任	講師	重野　勉 (59) ＜平成29年４月＞ 精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ 精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	兼任	講師	重野　勉 (60) ＜平成29年４月＞ 精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ 精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	兼任	講師	重野　勉 (61) ＜平成29年４月＞ 精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ 精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ			
兼任	講師	宿谷（金児）仁美 (45) ＜平成29年４月＞ 外国語で親しむ心理学	専	講師	宿谷（金児）仁美 (44) ＜平成28年４月＞ 外国語で親しむ心理学	専	講師	宿谷（金児）仁美 (45) ＜平成28年４月＞ 外国語で親しむ心理学	専	講師	宿谷（金児）仁美 (46) ＜平成28年４月＞ 外国語で親しむ心理学			
兼任	講師	関口　靖之 (58) ＜平成28年10月＞ 地理学	兼任	講師	関口　靖之 (58) ＜平成28年10月＞ 地理学	兼任	講師	関口　靖之 (59) ＜平成28年10月＞ 地理学	兼任	講師	関口　靖之 (60) ＜平成28年10月＞ 地理学			
兼任	講師	高木　信良 (67) ＜平成28年４月＞ 体育実技	兼任	講師	高木　信良 (67) ＜平成28年４月＞ 体育実技									
						兼任	講師	石川　美久 (37) ＜平成29年10月＞ 体育実技	兼任	講師	石川　美久 (38) ＜平成29年10月＞ 体育実技			
兼任	講師	谷　寿夫 (64) ＜平成30年10月＞ 社会福祉学	兼任	講師	谷　寿夫 (62) ＜平成30年10月＞ 社会福祉学	兼任	講師	谷　寿夫 (63) ＜平成30年10月＞ 社会福祉学						
									兼任	講師	鴻上　圭太 (44) ＜平成32年10月＞ 福祉心理学			
兼任	講師	玉置　良行 (49) ＜平成28年４月＞ フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ	兼任	講師	玉置　良行 (49) ＜平成28年４月＞ フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ	兼任	講師	玉置　良行 (50) ＜平成28年４月＞ フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ	兼任	講師	玉置　良行 (51) ＜平成28年４月＞ フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ			
			兼任	講師	中戸　一子 (68) ＜平成28年４月＞ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	兼任	講師	中戸　一子 (69) ＜平成29年４月＞ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ	兼任	講師	中戸　一子 (70) ＜平成29年４月＞ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ			
兼任	講師	中谷　聡 (41) ＜平成28年４月＞ 情報処理学Ⅰ 情報処理学Ⅱ	兼任	講師	中谷　聡 (41) ＜平成28年４月＞ 情報処理学Ⅰ 情報処理学Ⅱ	兼任	講師	中谷　聡 (42) ＜平成28年４月＞ 情報処理学Ⅰ 情報処理学Ⅱ	兼任	講師	中谷　聡 (43) ＜平成28年４月＞ 情報処理学Ⅰ 情報処理学Ⅱ			
			兼任	講師	波能　満 (62) ＜平成28年４月＞ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	兼任	講師	波能　満 (63) ＜平成29年４月＞ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ	兼任	講師	波能　満 (64) ＜平成29年４月＞ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ			

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	正木(大又)みき (47) ＜平成28年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ
兼任	講師	的場　輝佳 (73) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※
兼任	講師	御前　由美子 (56) ＜平成29年４月＞	精神保健福祉援助技術各論Ⅰ 精神障害者の生活支援システム

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	藤原　由美 (39) ＜平成28年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	正木(大又)みき (47) ＜平成28年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ
兼任	講師	松浦　弘司 (68) ＜平成28年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	的場　輝佳 (73) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※
兼担	講師	御前　由美子 (55) ＜平成29年４月＞	精神保健福祉援助技術各論Ⅰ 精神障害者の生活支援システム

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	新庄谷　洋子 (59) ＜平成29年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ
兼任	講師	藤原　由美 (40) ＜平成29年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ
兼任	講師	正木(大又)みき (48) ＜平成28年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ
兼任	講師	松浦　弘司 (69) ＜平成29年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ
兼任	講師	的場　輝佳 (74) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※
兼担	講師	御前　由美子 (56) ＜平成29年10月＞	精神保健福祉援助技術各論Ⅰ 精神障害者の生活支援システム 精神保健福祉相談援助の基盤（専門）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	新庄谷　洋子 (60) ＜平成29年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ
兼任	講師	藤原　由美 (41) ＜平成29年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ
兼任	講師	正木(大又)みき (49) ＜平成28年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ
兼任	講師	松浦　弘司 (70) ＜平成29年４月＞	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ
兼任	講師	的場　輝佳 (75) ＜平成28年４月＞	総合教養Ⅰ-河内学-※
兼担	講師	御前　由美子 (57) ＜平成29年10月＞	精神保健福祉援助技術各論Ⅰ 精神障害者の生活支援システム 精神保健福祉相談援助の基盤（専門）
		後任補充（未定）	
		関係行政論	

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名

（注）・　申請書又は届出書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置認可時又は届出時の教員全て（兼任，兼担教員を含む。）を黒字で記入してください。
その上で，**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
・　年齢は，**それぞれの年度の５月１日時点の満年齢**を記入してください。
・　専任、兼担、兼任の順に記入してください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除し，詰めてください。

（１）ー②担当教員表に関する変更内容

【平成２８年度】

・久保信代について、教育指導体制の充実及び見直しのため専任准教授として採用し「心理学外書講読」を担当。

・専任准教授　渡部(神谷)敦子の退職に伴い、専任講師　竹橋 洋毅を後任補充。

・宿谷（金児）仁美について、教育指導体制の充実及び見直しのため専任講師として採用し「外国語で親しむ心理学」を担当。

・兼担教授　甲斐悟について、全学共通で授業を運営するため、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼担教授　齋藤千鶴の就任辞退に伴い、「社会福祉概論」の担当教員を兼任講師　鴻上圭太に変更。

・兼担教授　杉本敏夫の退職に伴い職名が兼任講師へ変更。

・兼担教授　長見まき子について、教育内容の充実を図るため、「総合教養Ⅲ-健康の世界-※」の担当教員を兼担教授　福田早苗に変更。

・兼担教授　平田まりの退職に伴い、「総合教養Ⅲ-健康の世界-※」の担当教員を兼担教授　藤岡弘季に変更。

・兼担教授　吉田初恵について、全学共通で授業を運営するため、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼担准教授　池上徹について、全学共通で授業を運営するため、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼担准教授　藤原和美の退職に伴い、兼担准教授　治部哲也の担当科目として「総合教養Ⅲ-健康の世界-※」を追加。

・兼担准教授　立花直樹について、全学共通で授業を運営するため、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼担准教授　築地典絵について、全学共通で授業を運営するため、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼担准教授　寺田(田中)明代の退職に伴い、開講時までに「精神保健福祉相談援助の基盤（専門）」の後任補充予定。

・兼担准教授　新川泰弘について、全学共通で授業を運営するため、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼担准教授　西元（山本）直美について、全学共通で授業を運営するため、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼担准教授　廣島玲子について、全学共通で授業を運営するため、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼担准教授　廣島玲子について、全学共通で授業を運営するため、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼担准教授　藤原和美の退職に伴い、兼担准教授　治部哲也の担当科目として「総合教養Ⅲ-健康の世界-※」を追加。

・兼担准教授　寶田(上杉)玲子について、全学共通で授業を運営するため、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼担講師　柿木志津江が准教授に昇任。

・兼担講師　川村小千代「総合教養Ⅲ-健康の世界-※」について、教育内容の充実を図るため、オムニバス担当教員として追加。

・兼担講師　香田健治について、全学共通で授業を運営するため、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼担講師　辻陽子について、全学共通で授業を運営するため、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼担講師　鼓美紀について、全学共通で授業を運営するため、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼担講師　松村歌子が准教授に昇任。全学共通で授業を運営するため、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼担講師　森尚彫について、全学共通で授業を運営するため、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼担講師　由利禄巳について、全学共通で授業を運営するため、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼任講師　イアン・ハリス・キャンベルの就任辞退に伴い、「オーラルコミュニケーション」の担当者を兼任講師　磯崎恵子に変更。

・兼任講師　太田直希の就任辞退に伴い、「保健体育」の担当者を兼任講師　山崎英幸に、「体育実技」を兼任講師　三村達也に変更。

・兼任講師　大又　巧也の一部就任辞退に伴い、「情報処理学Ⅰ、Ⅱ」の担当者を兼任講師　大森幸享に変更。

・兼任講師　加藤典子について、全学共通で授業を運営するため、「英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼任講師　川口剛について、全学共通で授業を運営するため、「英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼任講師　久保信代について、教育指導体制の充実及び見直しのため専任准教授として採用し「心理学外書講読」を担当。

・兼任講師　宿谷（金児）仁美について、教育指導体制の充実及び見直しのため専任講師として採用し「外国語で親しむ心理学」を担当。

・兼任講師　中戸一子について、全学共通で授業を運営するため、「英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼任講師　波能満について、全学共通で授業を運営するため、「英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼任講師　藤原由美について、全学共通で授業を運営するため、「英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼任講師　松浦弘司について、全学共通で授業を運営するため、「英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ」の担当教員として追加。

・兼任講師　御前由美子について、社会福祉学科の専任教員として採用されたことに伴い兼担に変更。

【平成２９年度】

・専任教授　山田冨美雄について、専門分野ごとの開講クラス数調整のため、「基礎ゼミナールⅣ」の担当教員を専任教授　相谷登に変更。

・専任教授　山田冨美雄について、専門分野ごとの開講クラス数調整及び教育指導体制の充実のため、「基礎ゼミナールⅢ」「心理学基礎実験実習Ⅱ※」の担当教員として追加。

・専任教授　相谷登について、授業運営体制の見直しに伴い「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」を担当科目より削除。後任補充なし。

・専任教授　相谷登について、専門分野ごとの開講クラス数調整のため、「基礎ゼミナールⅢ」の担当教員を専任教授　山田冨美雄に変更。

・専任教授　相谷登について、専門分野ごとの開講クラス数調整のため、「基礎ゼミナールⅣ」の担当教員として追加。

・専任教授　宇惠弘について、教育指導体制の充実のため、「心理学基礎実験実習Ⅰ※」の担当教員として追加。

・専任教授　櫻井秀雄について、教育指導上の教員配置見直しに伴い、「心理学実践領域実習Ⅰ※」の担当教員を専任教授　谷向みつえに変更。

・専任教授　谷向みつえについて、教育指導上の教員配置見直しに伴い、「心理学実践領域実習Ⅰ※」の担当教員として追加。

・専任講師　木村志保が准教授に昇任。兼任講師　加納光子の就任辞退に伴い「精神保健福祉援助技術各論Ⅱ」を担当科目として追加。

・専任講師　竹橋洋毅について、教育指導上の教員配置見直しに伴い、「心理学実践領域実習Ⅰ※」を担当科目として追加。

・専任講師　津田恭充について、教育指導上の教員配置見直しに伴い、「心理学実践領域実習Ⅰ※」の担当教員を専任講師　竹橋洋毅に変更。

・兼担教授　志水秀郎の退職に伴い、「総合教養Ⅳ-栄養-※」の担当教員を兼担教授　中村敏子に変更

・兼担教授　宮野安治の就任辞退に伴い担当科目を削除。現員で対応可能なため後任補充なし。

・兼担教授　森明彦の退職に伴い、担当教員を兼任講師　森明彦に変更。

・兼担准教授　鈴木真について、柿木志津江の就任辞退に伴い「キャリアデザイン※」を担当科目として追加。

・兼担准教授　寺田(田中)明代の退職に伴い、「精神保健福祉相談援助の基盤（専門）」の担当者を兼担講師　御前由美子に変更。

・兼担准教授　新川泰弘の就任辞退に伴い、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当者を兼担教授　島田恭仁に変更。

・兼担准教授　馬場耕造の退職に伴い、「総合教養Ⅳ-栄養-※」の担当者を兼担准教授　坂口充弘に変更。

・兼担講師　家髙将明が准教授に昇任。

・兼担講師　小口将典が准教授に昇任。

・兼担講師　柿木志津江の就任辞退に伴い、「キャリアデザイン※」の担当者を兼担准教授　鈴木真に変更。

・兼担講師　辻陽子の就任辞退に伴い、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当者を兼担助教　塩津裕康に変更。

・兼担講師　鼓美紀の退職に伴い、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当者を兼担助教　中山淳に変更。

・兼担講師　西村節子が准教授に昇任。

・兼任講師　磯崎恵子の就任辞退に伴い、「オーラルコミュニケーション」の担当者を兼任講師　新庄谷洋子に変更。

・兼任講師　山崎英幸の就任辞退に伴い、「保健体育」の担当者を兼担講師　西川潔に変更。

・兼任講師　加納光子の就任辞退に伴い、「精神保健福祉援助技術各論Ⅱ」の担当者を専任准教授　木村志保に変更。

・兼任講師　川口剛について、全学共通で授業を運営するため、「英語コミュニケーションⅢ、Ⅳ」の担当教員として追加。

・兼任講師　木村年晶の就任辞退に伴い、「心理学基礎実験実習Ⅰ、Ⅱ※」の担当者を兼担講師　林美恵子に変更。

・兼任講師　坂下晃祥の就任辞退に伴い、「精神科リハビリテーション学Ⅰ、Ⅱ」の担当者を兼担講師　辻　陽子に変更。

・兼任講師　高木信良の就任辞退に伴い、「体育実技」の担当者を兼任講師　石川美久に変更。

・兼任講師　中戸一子について、全学共通で授業を運営するため、「英語コミュニケーションⅢ、Ⅳ」の担当教員として追加。

・兼任講師　波能満について、全学共通で授業を運営するため、「英語コミュニケーションⅢ、Ⅳ」の担当教員として追加。

・兼任講師　波能満の就任辞退及び全学共通で授業を運営するため、「英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ」の担当者を兼任講師　新庄谷洋子に変更。

・兼任講師　新庄谷洋子について、全学共通で授業を運営するため、「英語コミュニケーションⅢ、Ⅳ」の担当教員として追加。

・兼任講師　藤原由美について、全学共通で授業を運営するため、「英語コミュニケーションⅢ、Ⅳ」の担当教員として追加。

・兼任講師　松浦弘司について、全学共通で授業を運営するため、「英語コミュニケーションⅢ、Ⅳ」の担当教員として追加。

・兼担准教授　寺田(田中)明代の退職に伴い、「精神保健福祉相談援助の基盤（専門）」の担当者を兼担講師　御前由美子に変更。

【平成３０年度】

・専任教授　山田冨美雄について、公認心理師受験資格対応のため担当科目「健康心理学」を「健康・医療心理学」に、「心理学基礎実験実習Ⅱ※」を「心理学実験Ⅱ※」に名称変更。

・専任教授　山田冨美雄について、公認心理師受験資格対応のため「公認心理師の職責」を新設し担当科目に追加。

・専任教授　相谷登について、公認心理師受験資格対応のため担当科目「人格（性格）心理学」を「感情・人格心理学」に名称変更。

・専任教授　相谷登について、公認心理師受験資格対応に伴い「心理学実践領域実習Ⅰ※」を「心理演習Ⅰ※」に名称変更のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当科目に追加。

・専任教授　相谷登について、公認心理師受験資格対応のため「心理実習」を新設のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当科目に追加。

・専任教授　粟村(佐野)昭子について、公認心理師受験資格対応及び教育指導上の教員配置見直しに伴い、「心理アセスメント実習Ⅰ※」を「心理的アセスメントⅠ※」に名称変更のうえ、担当教員を専任准教授　竹橋洋毅に変更。

・専任教授　粟村(佐野)昭子について、公認心理師受験資格対応のため担当科目「臨床心理学」を「臨床心理学概論」に名称変更。

・専任教授　粟村(佐野)昭子について、公認心理師受験資格対応及び教育指導上の教員配置見直しに伴い「心理アセスメント実習Ⅱ※」を「心理的アセスメントⅡ※」に名称変更のうえ、担当科目に追加。

・専任教授　粟村(佐野)昭子について、公認心理師受験資格対応に伴い「心理学実践領域実習Ⅰ※」を「心理演習Ⅰ※」に名称変更のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当科目に追加。

・専任教授　粟村(佐野)昭子について、公認心理師受験資格対応のため「心理実習」を新設のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当科目に追加。

・専任教授　宇惠弘について、公認心理師受験資格対応のため担当科目「教育心理学」を「教育・学校心理学」に、「心理統計法Ⅰ」を「心理学統計法Ⅰ」に、「心理学基礎実験実習Ⅰ※」を「心理学実験Ⅰ※」に名称変更。

・専任教授　柏木雄次郎について、公認心理師受験資格対応のため担当科目「医学概論」を「人体の構造と機能及び疾病」に、「精神医学概論」を「精神疾患とその治療」に名称変更。

・専任教授　柏木雄次郎について、公認心理師受験資格対応に伴い「心理学実践領域実習Ⅰ※」を「心理演習Ⅰ※」に名称変更のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当科目に追加。

・専任教授　柏木雄次郎について、公認心理師受験資格対応のため「心理実習」を新設のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当科目に追加。

・専任教授　櫻井秀雄について、公認心理師受験資格対応のため担当科目「障害児（者）心理学」を「障害者・障害児心理学」に、「心理アセスメント実習Ⅱ※」を「心理的アセスメントⅡ※」に名称変更。

・専任教授　櫻井秀雄について、公認心理師受験資格対応に伴い「心理学実践領域実習Ⅰ※」を「心理演習Ⅰ※」に名称変更のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当科目に追加。

・専任教授　櫻井秀雄について、公認心理師受験資格対応及び教育指導上の教員配置見直しに伴い「心理学実践領域実習Ⅱ※」を「心理演習Ⅱ※」に名称変更のうえ、担当科目に追加。

・専任教授　櫻井秀雄について、公認心理師受験資格対応のため「心理実習」を新設のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当科目に追加。

・専任教授　島井哲志について、公認心理師受験資格対応のため担当科目「社会心理学」を「社会・集団・家族心理学」に名称変更。

・専任教授　谷向みつえについて、公認心理師受験資格対応及び教育指導上の教員配置見直しに伴い、「心理学実践領域実習Ⅱ※」を「心理演習Ⅱ※」に名称変更のうえ、担当教員を専任教授　櫻井秀雄に変更。

・専任教授　谷向みつえについて、公認心理師受験資格対応に伴い「心理学実践領域実習Ⅰ※」を「心理演習Ⅰ※」に名称変更のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当科目に追加。

・専任教授　谷向みつえについて、公認心理師受験資格対応のため「心理実習」を新設のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当科目に追加。

・専任准教授　久保信代について、兼担准教授　一村小百合の就任辞退に伴い、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」を担当科目に追加。

・専任准教授　久保信代について、公認心理師受験資格対応に伴い「心理学実践領域実習Ⅰ※」を「心理演習Ⅰ※」に名称変更のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当科目に追加。

・専任准教授　久保信代について、公認心理師受験資格対応のため「心理実習」を新設のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当科目に追加。

・専任准教授　多田(鈴木)美香里について、公認心理師受験資格対応のため担当科目「心理学基礎実験実習Ⅰ※、Ⅱ※」を「心理学実験Ⅰ※、Ⅱ※」に、「心理統計法Ⅱ」を「心理学統計法Ⅱ」に名称変更。

・専任准教授　木村志保について、教育指導上の教員配置見直しに伴い「研究演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」を担当科目より削除。現員で対応可能なため後任補充なし。

・専任准教授　木村志保について、公認心理師受験資格対応に伴い「心理学実践領域実習Ⅰ※」を「心理演習Ⅰ※」に名称変更のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当科目に追加。

・専任准教授　木村志保について、公認心理師受験資格対応のため「心理実習」を新設のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当科目に追加。

・専任講師　宿谷（金児）仁美について、公認心理師受験資格対応に伴い「心理学実践領域実習Ⅰ※」を「心理演習Ⅰ※」に名称変更のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当科目に追加。

・専任講師　宿谷（金児）仁美について、公認心理師受験資格対応のため「心理実習」を新設のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当科目に追加。

・専任講師　竹橋洋毅が准教授に昇任。

・専任准教授　竹橋洋毅について、公認心理師受験資格対応及び教育指導上の教員配置見直しに伴い、「心理アセスメント実習Ⅱ※」を「心理的アセスメントⅡ※」に名称変更のうえ、担当教員を専任教授　粟村(佐野)昭子に変更。

・専任准教授　竹橋洋毅について、公認心理師受験資格対応及び教育指導上の教員配置見直しに伴い、「心理学実践領域実習Ⅱ※」を「心理演習Ⅱ※」に名称変更のうえ、担当教員を専任講師　津田恭充に変更。

・専任准教授　竹橋洋毅について、公認心理師受験資格対応に伴い、「心理学実践領域実習Ⅰ※」を「心理演習Ⅰ※」に名称変更のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当教員を専任講師　津田恭充に変更。

・専任准教授　竹橋洋毅について、公認心理師受験資格対応及び教育指導上の教員配置見直しに伴い「心理アセスメント実習Ⅰ※」を「心理的アセスメントⅠ※」に名称変更のうえ、担当科目に追加。

・専任講師　津田恭充について、公認心理師受験資格対応のため担当科目「カウンセリング論」を「心理学的支援法」に、「心理アセスメント実習Ⅰ※」を「心理的アセスメントⅠ※」に名称変更。

・専任講師　津田恭充について、公認心理師受験資格対応に伴い「心理学実践領域実習Ⅰ※」を「心理演習Ⅰ※」に名称変更のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当科目に追加。

・専任講師　津田恭充について、公認心理師受験資格対応及び教育指導上の教員配置見直しに伴い「心理学実践領域実習Ⅱ※」を「心理演習Ⅱ※」に名称変更のうえ、担当科目に追加。

・専任講師　津田恭充について、公認心理師受験資格対応のため「心理実習」を新設のうえ、公認心理師演習実習担当教員要件に基づき担当科目に追加。

・兼担教授　遠藤洋二の就任辞退に伴い、「社会福祉行財政論」の担当者を兼任講師　今井慶宗に変更。

・兼担教授　齋藤千鶴について、兼担教授　安井理夫の就任辞退に伴い「コミュニティワーク」を担当科目に追加。

・兼任講師　杉本敏夫の就任辞退に伴い、「社会福祉援助技術総論Ⅰ、Ⅱ」の担当者を兼担教授　安井理夫に変更。

・兼担教授　津田耕一の就任辞退に伴い、「障害者福祉論Ⅰ」の担当者を兼担准教授　柿木志津江に変更。

・兼担教授　林龍平について、公認心理師受験資格対応のため担当科目「学習心理学」を「学習・言語心理学」に名称変更。

・兼担教授　水鳥正二郎について、兼任講師　大又巧也の就任辞退に伴い「コンピュータサイエンス」を担当科目に追加。

・兼担教授　安井理夫の就任辞退に伴い、「社会福祉原論Ⅰ、Ⅱ」の担当者を兼担准教授　家髙将明に変更。

・兼担教授　安井理夫の就任辞退に伴い、「コミュニティワーク」の担当者を兼担教授　齋藤千鶴に変更。

・兼担教授　安井理夫について、兼任講師　杉本敏夫の就任辞退に伴い「社会福祉援助技術総論Ⅰ、Ⅱ」を担当科目に追加。

・兼担教授　山内彰について、全学共通で授業を運営するため、「英語コミュニケーションⅢ、Ⅳ」を担当科目より削除。現員で対応可能なため後任補充なし。

・兼担教授　山口美和について、兼担准教授　家髙将明の就任辞退に伴い「キャリアデザイン※」を担当科目に追加。

・兼担准教授　池上徹の就任辞退に伴い、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当者を兼担准教授　加藤友野に変更。

・兼担准教授　一村小百合の就任辞退に伴い、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当者を専任准教授　久保信代に変更。

・兼担准教授　木村貴彦が教授に昇任。

・兼担准教授　治部哲也が教授に昇任。

・兼担教授　治部哲也について、公認心理師受験資格対応のため担当科目「生理心理学」を「神経・生理心理学」に名称変更。

・兼担准教授　鈴木真の退職に伴い、「哲学」、「倫理学」の担当者を兼担准教授　久保田祐歌に変更及び「キャリアデザイン※」を担当科目より削除。現員で対応可能なため後任補充なし。

・兼担准教授　立花直樹の退職に伴い、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」、「キャリアデザイン※」の担当者を兼担准教授　久保田祐歌に変更。

・兼担准教授　寶田(上杉)玲子の就任辞退に伴い、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当者を兼担講師　三田村知子に変更。

・兼担准教授　松本明美が教授に昇任。

・兼担准教授　家髙将明の就任辞退に伴い、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当者を兼担講師　間井谷容代に変更。

・兼担准教授　家髙将明の就任辞退に伴い、「キャリアデザイン※」の担当者を兼担教授　山口美和に変更。

・兼担准教授　家髙将明について、兼担教授　安井理夫の就任辞退に伴い「社会福祉原論Ⅰ、Ⅱ」を担当科目に追加。

・兼担准教授　小口将典の就任辞退に伴い、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当者を兼担教授　伊藤利明に変更及び「キャリアデザイン※」を担当科目より削除。現員で対応可能なため後任補充なし。

・兼担准教授　柿木志津江の就任辞退に伴い、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当者を兼担教授　藤岡弘季に変更。

・兼担准教授　柿木志津江について、兼担教授　津田耕一の就任辞退に伴い「障害者福祉論Ⅰ」を担当科目に追加。

・兼担助教　塩津裕康の退職に伴い、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当者を兼担講師　北岡かおりに変更。

・兼担講師　津吉哲士について、兼担准教授　松村歌子の就任辞退に伴い「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」を担当科目に追加。

・兼担准教授　松村歌子の就任辞退に伴い、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当者を兼担講師　津吉哲士に変更。

・兼担講師　森尚彫の就任辞退に伴い、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当者を兼担助教　有末伊織に変更。

・兼担講師　由利禄巳の就任辞退に伴い、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当者を兼担講師　酒井希代江に変更。

・兼担助教　砂川耕作について、全学共通で授業を運営するため、「基礎ゼミナールⅠ、Ⅱ」の担当教員に追加。

・兼任講師　大又巧也の就任辞退に伴い、「コンピュータサイエンス」の担当者を兼担教授　水鳥正二郎に変更。

・兼任講師　加納光子の就任辞退に伴い、「精神保健学Ⅰ、Ⅱ」の担当者を兼任講師　金文美に変更。

・兼任講師　林美恵子について、公認心理師受験資格対応のため担当科目「心理学基礎実験実習Ⅰ※、Ⅱ※」を「心理学実験Ⅰ※、Ⅱ※」に名称変更。

・兼任講師　佐伯(豊田)恵里奈について、公認心理師受験資格対応のため担当科目「心理学基礎実験実習Ⅰ※、Ⅱ※」を「心理学実験Ⅰ※、Ⅱ※」に名称変更。

・兼任講師　谷寿夫の就任辞退及び公認心理師受験資格対応のため「社会福祉学」を「福祉心理学」に名称変更のうえ、担当者を兼任講師　鴻上圭太に変更。

・「関係行政論」について、公認心理師受験資格対応のため新設。開講までに後任補充予定。

【平成３１年度】

（注）・　変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は，当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し，大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・　「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「○年○月教員審査済」と記入してください。なお，設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は，「教員審査省略」と記入してください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２） 専任教員数等

（２）－①　設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
10 名	5 名

（注）・　大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

（２）－②　専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教　授	准教授	講　師	助　教	計（A）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（B）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（C）
10 (10)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	14 (14)	10	4	2	0	16	10 [0]	4 [2]	2 [0]	0 [0]	16 [2]

（注）・「設置時の計画」には，設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに，（　）内に開設時の状況を記入してください。
・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には，「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に，教員審査を受審済みであり，完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに，［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③　年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	3 名	3 名

（注）・「年齢構成」には，当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません），および，平成３０年５月１日現在，定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお,職位等によって定年年齢が異なる場合には,職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し，「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④　設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告書提出時)の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{16}{14} = \boxed{114.28}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤　現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告書提出時)の状況(B)}} = \frac{3}{16} = \boxed{18.75}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 専任教員辞任等の理由

（３）－①　専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1	准教授	渡部（神谷） 敦子	必修	基礎ゼミナールⅢ	①	平成27年9月14日付で一身上の都合により退職届提出（28）
			選択	学校心理学	①	
			選択	児童心理学	①	
			必修	心理アセスメント実習Ⅱ※	①	
			必修	心理学実践領域実習Ⅱ※	①	
			必修	研究演習Ⅰ	①	
			必修	研究演習Ⅱ	①	
			必修	研究演習Ⅲ	①	
			必修	研究演習Ⅳ	①	

合計（Ｄ）				後任補充状況の集計（Ｅ）					
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
1　人	必修	7	科目	必修	7 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	2	科目	選択	2 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	9	科目	計	9 科目	計	0 科目	計	0 科目

（注）・　認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
・　「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合，赤字にて記入するとともに，
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－②　専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1		【該当なし】				

合計（Ｆ）				後任補充状況の集計（Ｇ）					
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0　人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	0	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

（注）・　一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について に記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合，赤字にて記入するとともに，「辞任等の理由」
に辞任理由等および（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③　上記（３）－①　・　（３）－②　の合計

合計（Ｄ）＋（Ｆ）				後任補充状況の集計（Ｅ）＋（Ｇ）					
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
1　人	必修	7	科目	必修	7 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	2	科目	選択	2 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	9	科目	計	9 科目	計	0 科目	計	0 科目

（３）－④　設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{1}{14} = 7.14\%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

（３）－⑤　定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1		【該当なし】				

合計				後任補充状況の集計							
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0　人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	0	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	0	科目	計	0　科目	計	0　科目	計	0　科目

（注）・　**定年により退職した全ての専任教員**について に記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合，赤字にて記入するとともに，「辞任等の理由」に辞任理由等および（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４）専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成27年9月14日付で渡部(神谷) 敦子准教授が退職届を提出したことに伴い、直ちに公募を通じて後任補充を行ったので、教育研究活動に支障は生じていない。なお、渡部(神谷) 敦子准教授の担当は2年前期以降の開講科目であり、平成28年度の科目担当者配置及び学生に対する影響はない。(28)

（注）・　上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

６　留意事項等に対する履行状況等

区　　分	留　意　事　項　等		履　行　状　況		未履行事項についての実施計画
設　置　時 （平成27年4月）	完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。	留意事項	退職等による後任補充時に、教育課程を維持することを考慮し、専門領域、職位、年齢構成のバランスを勘案しながら補充を行う。後任補充に当たっては、公募、他学部他学科からの異動等も含め教育・研究業績、経験等を審査し適任者を確保するとともに、年齢構成の偏りがないよう中堅・若手教員の採用を視野に入れ、教育・研究の継続性を確保する。 （上記に基づき、専任准教授渡部(神谷)敦子の退職に伴い、専任講師竹橋洋毅を後任補充した）（28）	履行済	
設置計画履行状況調　　査　　時 （平成29年2月）	該当なし				
設置計画履行状況調　　査　　時 （平成30年2月）	該当なし				

（注）・　「設置時」には，当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）　と，それに対する履行状況等について，具体的に記入し，報告年度を（　　）書きで付記してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には，当該設置計画履行状況調査の結果，**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに，付された意見に対する履行状況等について，具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば，添付してください。

・　「履行状況」では，履行途中であれば「未履行」，履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・　該当がない場合には，「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」の（年月）には，調査結果を公表した月（通常２月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

７　その他全般的事項

＜心理科学部　心理科学科＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況，今後の見通しなど
	公認心理師法の施行（平成29年9月15日）に伴い、学部生の進路選択の幅を広げるため、設置計画を担保しつつカリキュラムの一部を改訂し、公認心理師国家試験受験資格取得要件に対応した。具体的には、同法及び同法施行規則の定めに応じ、開講科目名称の変更及び開講科目の追加（3科目）を行った。（30） 【別紙１－①】【別紙１－②】【別紙１－③】

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

①　実施体制

ａ　委員会の設置状況

ＦＤ委員会（平成18年度～）※平成23年度より授業評価委員会（平成18年度～）を統合した。【別紙２】

ＳＤ委員会（平成26年度～）※平成29年度より教員も構成員となった。【別紙３】

ｂ　委員会の開催状況

ＦＤ委員会は全４回開催した。

ＳＤ委員会は全１回開催した。その他ワーキンググループで別途検討がなされた。

ｃ　委員会の審議事項等

ＦＤ委員会は、ＦＤ活動の推進、授業改善の方策、授業評価、教員の研修計画立案・実施などに関連する事項を取り扱う。

ＳＤ委員会は、ＳＤの企画立案及び実施に関する事項、職場内外の研修に関する事項、その他ＳＤに関する事項を取り扱う。

②　実施状況

ａ　実施内容

１．ＦＤ委員会

（1）学科の特徴や問題点を踏まえたＦＤ活動の目標設定と実施
（2）自己点検表による授業の自己分析の実施
（3）兼任講師の教育活動表彰に関すること

２．ＩＲ・ＦＤ・アドミッション推進室（旧、教育開発支援センター）【別紙４】

（1）授業アンケートの実施
（2）教員研修会の計画・実施
（3）学外ＦＤ研修会への参加奨励（参加費・交通費の補助）

３．ＳＤ委員会

（1）財務勉強会の実施

ｂ　実施方法

１．ＦＤ委員会：学科毎のＦＤ活動の取組み報告と、授業の自己分析実施の企画と遂行。授業アンケート結果より兼任教員の顕彰検討。
２．ＩＲ・ＦＤ・アドミッション推進室：全教職員（主に専任）を対象に全学的なＦＤに関するプログラムを企画し実施する。
３．ＳＤ委員会：全職員及び教員（主に専任）を対象に研修会を企画し実行する。

ｃ　開催状況（教員の参加状況含む）

１．ＦＤ委員会

（1）学科で当該年度におけるＦＤ活動計画を立案し第2回委員会でその内容を報告。第3回委員会での中間報告、その後、最終結果として活動内容と成果を報告書にまとめ、全教員へ公開した。
（2）専任教員において、担当１科目を対象として秋学期授業アンケート結果を参考に自己点検表を作成し、そのプロセスを通じて授業改善・振り返りを行う。
（3）6学科のＦＤ活動の計画書でＰＤＦ冊子を作成し、学内の各種会議で報告を行った。
また、活動の報告書はＰＤＦ冊子を作成した。

２．ＩＲ・ＦＤ・アドミッション推進室（旧、教育開発支援センター）

（1）秋学期の授業アンケートの実施計画を立案し実施した。
（2）４月初めには教学方針の変更に関する研修会を行い、136名が参加した。併せて新任教員10名に対して教学について別途研修会を実施した。
（3）退学率抑制を焦点においたエンロールメントマネジメントをテーマに教員研修会を実施し、118名が参加した。
（4）月に１回程度の頻度で専任教員向けに学内情報共有システム（サイボウズ）により学外研修会の案内を発信し、延べ10名の教員が参加した。

３．ＳＤ委員会

（1）専任教職員を対象に財務勉強会を実施し、参加者の内41名が教員であった。
本学の財務状況についての報告が法人本部より行われ、経営的視点をより深める機会となった。

ｄ　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

ＦＤ委員会では、学生の授業アンケート結果をふまえた自己点検表による授業の振り返りを行い、改善へつなげるプログラムを推進している。また、学科におけるＦＤ活動の目標設定と実施を通じて、組織的な活動が展開できている。

ＩＲ・ＦＤ・アドミッション推進室では、教員の自己啓発に資する取組みとして重要と考えるテーマで研修会を開催している。
また、学生による授業アンケートを実施し、授業改善のための資料のひとつとして教員にフィードバックしている。

③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況

ａ　実施の有無及び実施時期

授業アンケートを秋学期（11/14～1/15）に全623科目を対象に実施した。

ｂ　教員や学生への公開状況，方法等

アンケートを実施した全524科目の個人別・科目別結果は、担当教員が自ら確認し、授業内でフィードバックに努めた。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３）自己点検・評価等に関する事項

①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

【別紙５】

②　自己点検・評価報告書

ａ　公表（予定）時期

本学では、「自己点検・評価委員会」（以下「委員会」）を設置している。「大学自己点検・評価規程」により原則として、3年ごとに本学の教育及び研究、組織及び運営並びに施設及び設備等の状況について、全学的な自己点検・評価を実施している。全学的な自己点検・評価は、日本高等教育評価機構の定める基準を準用することとし、その結果は、学内教職員に共有するとともに、大学ホームページ上に公表している。
平成27年度は認証評価機関（日本高等教育評価機構）を受審しており、評価結果とともに報告書全文を平成28年4月にホームページ上で公表した。
なお、当該対象学部を含む自己点検・評価については、上記規程に基づき平成31年度に実施する予定である。

ｂ　公表方法

従来より自己点検・評価結果は、全教職員で情報を共有すると共に大学ホームページ上でも公表している。当該対象学部を含む自己点検・評価結果は、報告書を刊行するとともに平成32年5月頃に大学ホームページ上での公表を予定している。

③　認証評価を受ける計画

平成34年度までに認証評価機関（日本高等教育評価機構（予定））の評価を受ける予定である。

（注）・　設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また，「①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
　なお，「②　自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（４）情報公表に関する事項

○　設置計画履行状況報告書

ａ　ホームページに公表（予定）の有無　（　有　・　無　）

ｂ　公表（予定）有の場合の公表（予定）時期　（　平成 30 年　8 月　1 日　）

（注）・　「ａ　ホームページに公表（予定）有無」には，５月１日時点で公表している場合，もしくは，今後公表する予定の場合は，「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は，「無」にマルを記入してください。
・　「ｂ　公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には，「ａ　ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ，時期を記入してください。